

Techtrend Seminar

ブロックチェーン、
どんな分野でどのように
使われている？



ブロックチェーン技術の活用例

日本IT特許組合 / 河野特許事務所

エストニアでは、居住権、税金、医療記録、電子投票そして証券取引まであらゆる公的分野でブロックチェーンが使われています。占領の歴史からこの国ではリアルアセットへの拘りを捨て全て仮想化したのです。このように国を挙げた活用例をはじめ世界ではブロックチェーン技術の活用例が増えています。ここでは、様々な分野におけるブロックチェーン技術の活用例を、その特許をベースに解説します。

01501

【ブロックチェーン電子投票システムおよび方法】

出願人 Follow My Vote

出願日 2016年10月19日

公開日 2017年4月20日

公開番号 US2017/0109955

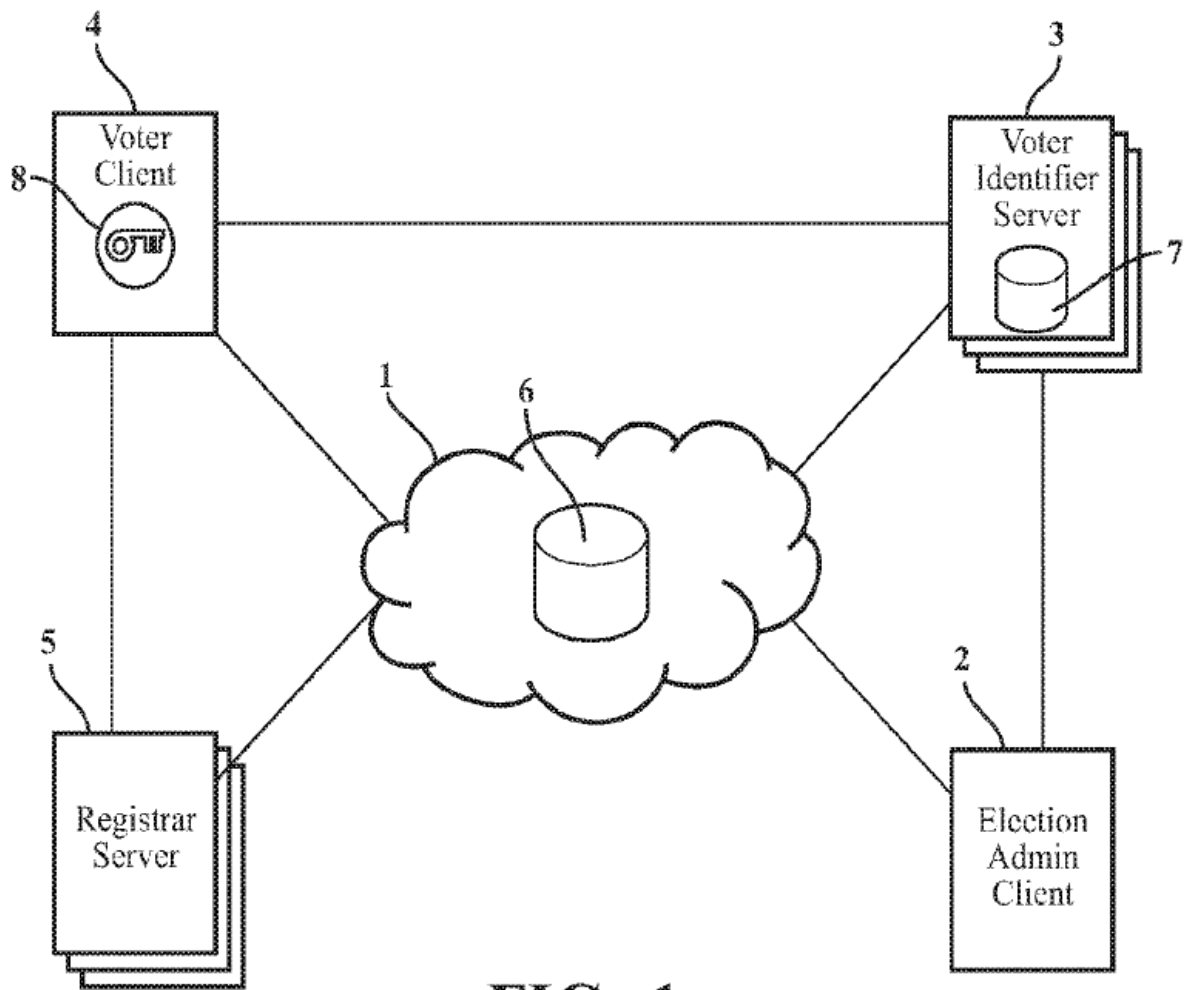


FIG. 1

ブロックチェーンを用いて、電子投票を行うアイデア

投票者本人の認証を、Voter Identifier Server 3及びRegistrar Server 5行う

認証確認後、ブロックチェーン 1 へ投票トランザクションをブロードキャストする
投票所に行く必要はない

ブロックチェーン上に改ざん不可能に選挙結果が記録される

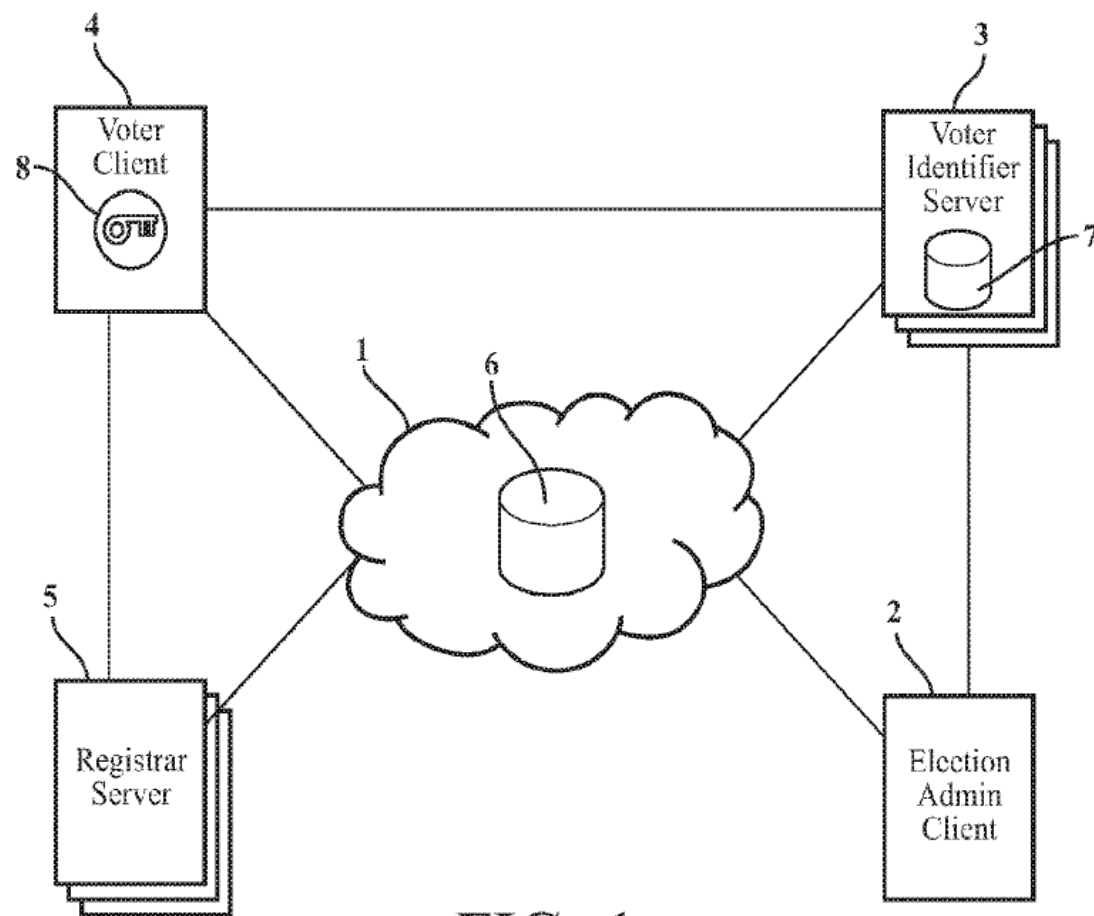


FIG. 1

Voter Client4は、ブラインドトークン及びブラインド暗号署名のブラインドを解除する

Voter Client4は、解除後のトークン、暗号署名及び公開鍵をRegistrar Server5へ送信する

Registrar Server5は、投票者の公開鍵(ID Key)を認証する

その後、Voter Client4は、認証後のID Keyを用いて、暗号署名された投票用紙をブロックチェーンへブロードキャストする

Introducing a secure and transparent online voting solution for the modern age:

FOLLOW MY VOTE

Join Our List Of Supporters!

Support Us!

本社米国バージニア州 2012年設立

認証後ID Keyが発行され、投票が可能となる

アプリを用いて投票が可能

ブロックチェーン上に投票記録が残る

だれに投票したかは本人以外は分からないシステム

01502

【ブロックチェーンに対応したノードID拡張デジタル記録署名方式】

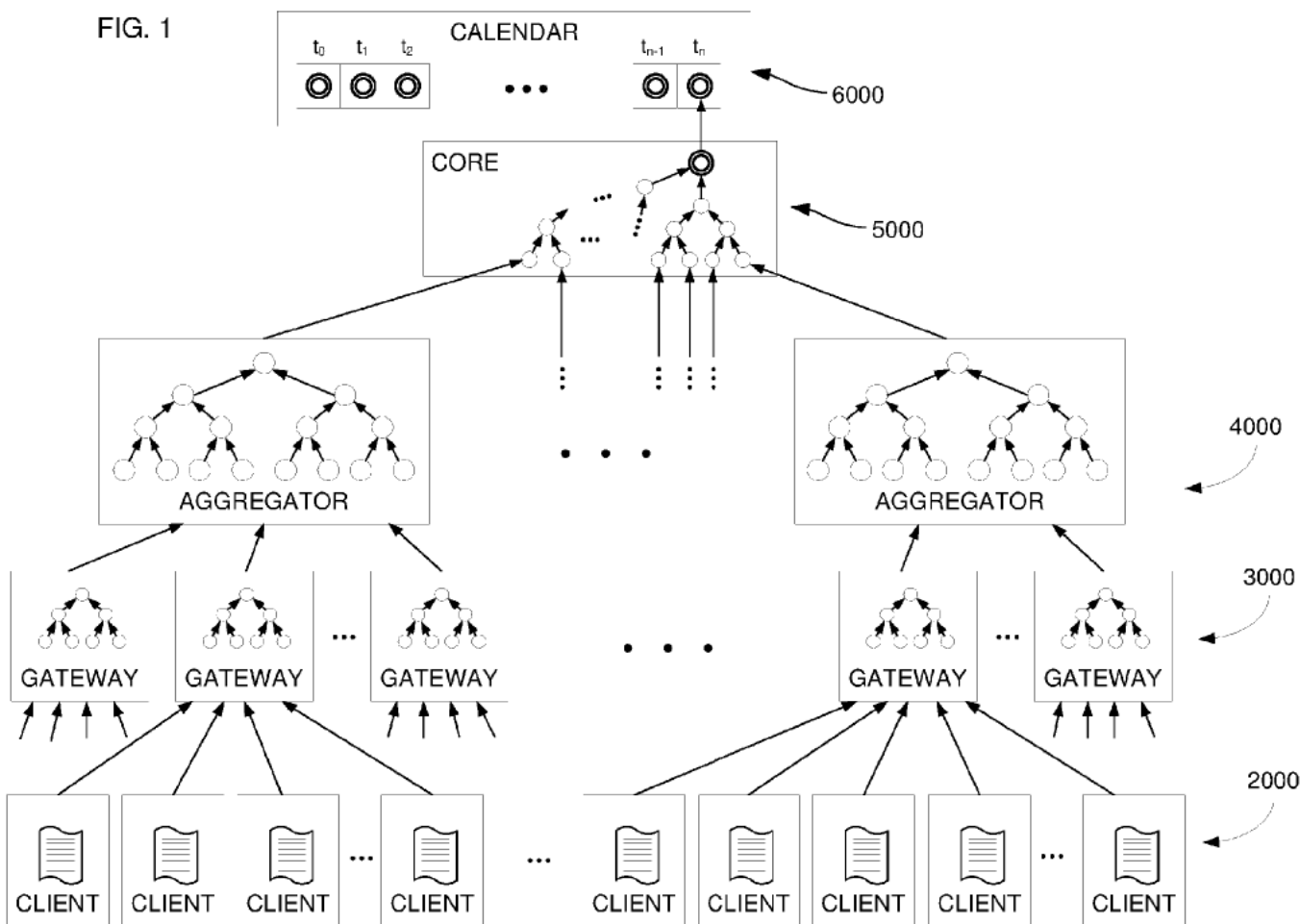
出願人 Gurdtime

特許番号US9853819

出願日2016年10月17日

登録日2017年12月26日

FIG. 1

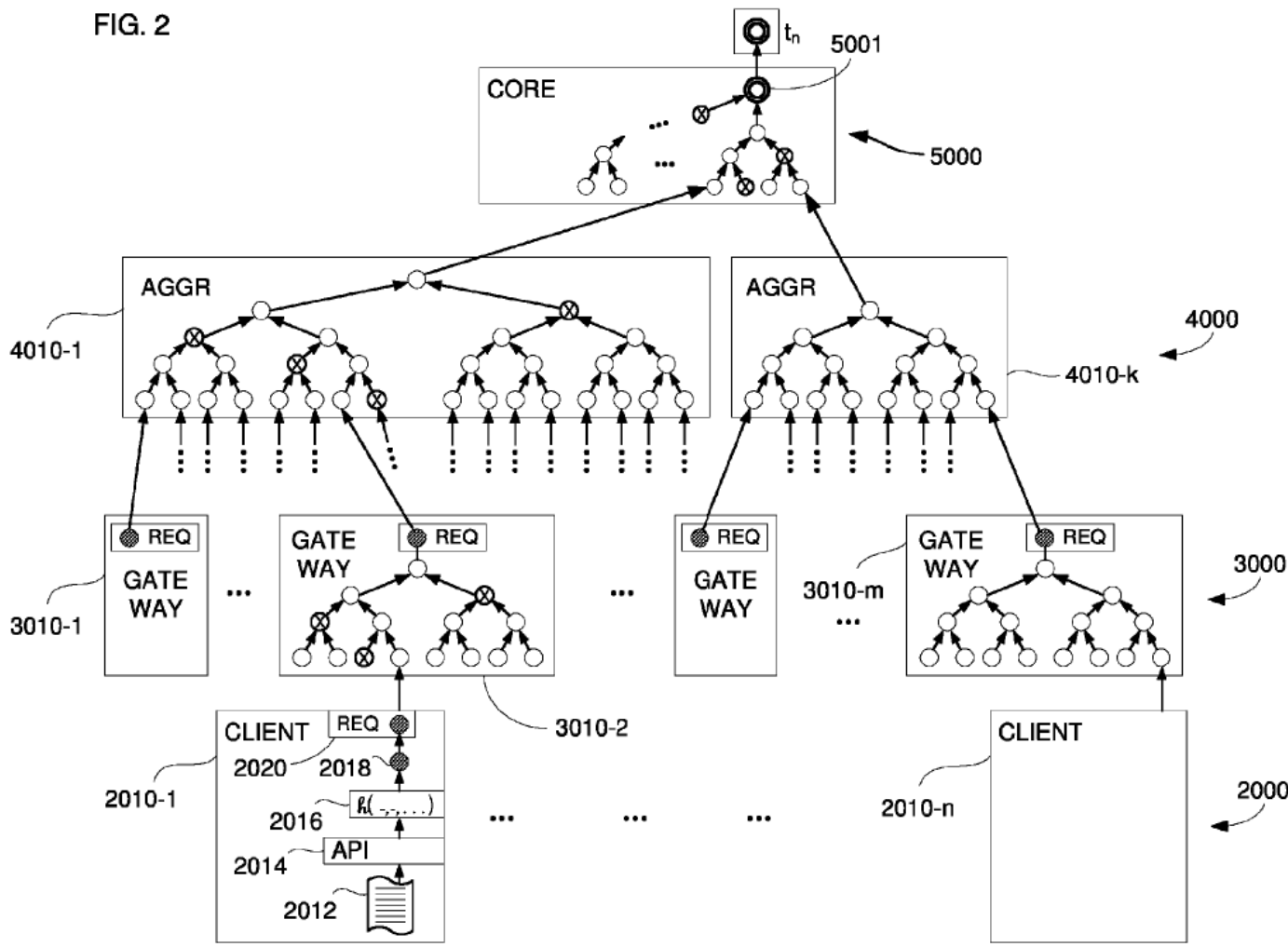


文書（主に公文書）の真正を検証するシステム

キーレス署名インフラストラクチャ（KSI）と称するキーレスの分散ハッシュツリーベースのデータ署名インフラストラクチャ

KSIは、PKI認証のように信頼できる機関を必要とせず、その名前が示すように、鍵に頼る必要がない、堅牢でスケーラブルな検証システム

FIG. 2



コア層
 アグリゲーター層
 ゲートウェイ層
 クライアント層からなるツリー構造

認証対象の文書2012をAPIで取り込む

ハッシュ値を求める(2016)
 ハッシュ値をゲートウェイ層へ出力する

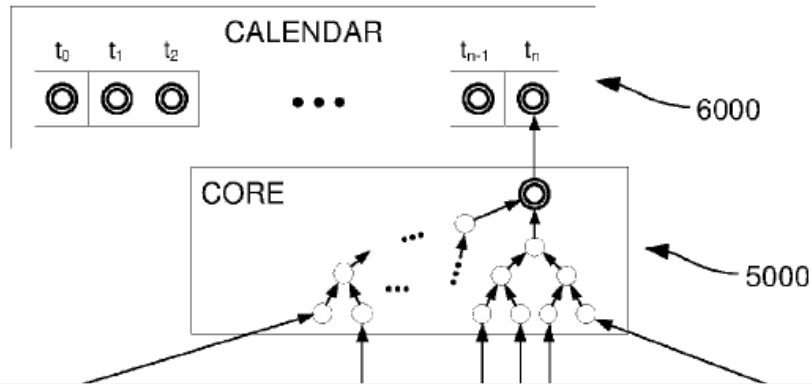
他のクライアントから出力されたハッシュ同士
 を合成する

ゲートウェイ層からの合成ハッシュ値は、アグ
 リゲーター層へ出力される

アグリゲーター層でもハッシュ値の合成が繰り返
 し行われる。順次処理を繰り返し、合成ハッ
 シュ値は、コア層に出力される

時間tのカレンダー値として記憶される
 改ざんされればカレンダー値が異なる
 合成ハッシュ値を解析することで改竄箇所特定

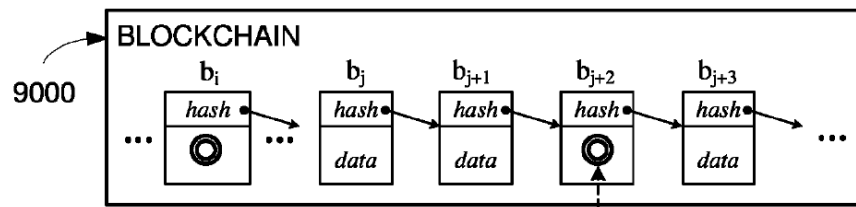
FIG. 1



各時間のカレンダー値が時系列で記憶される

カレンダー値 $t_1, t_2, t_3 \dots$

カレンダー値は最終的にブロックチェーン上にブロードキャストされ、分散台帳にて記憶される



カレンダー値はブロック内に格納される

ブロックには前ブロックのハッシュ値が記憶される

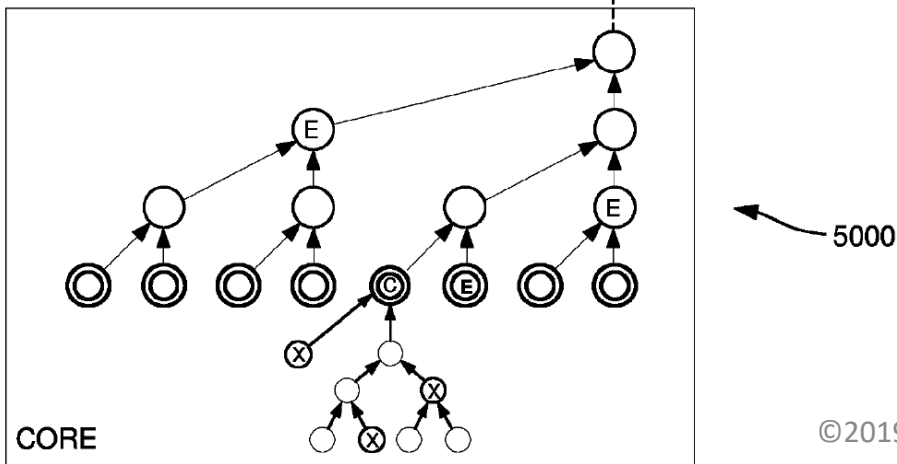
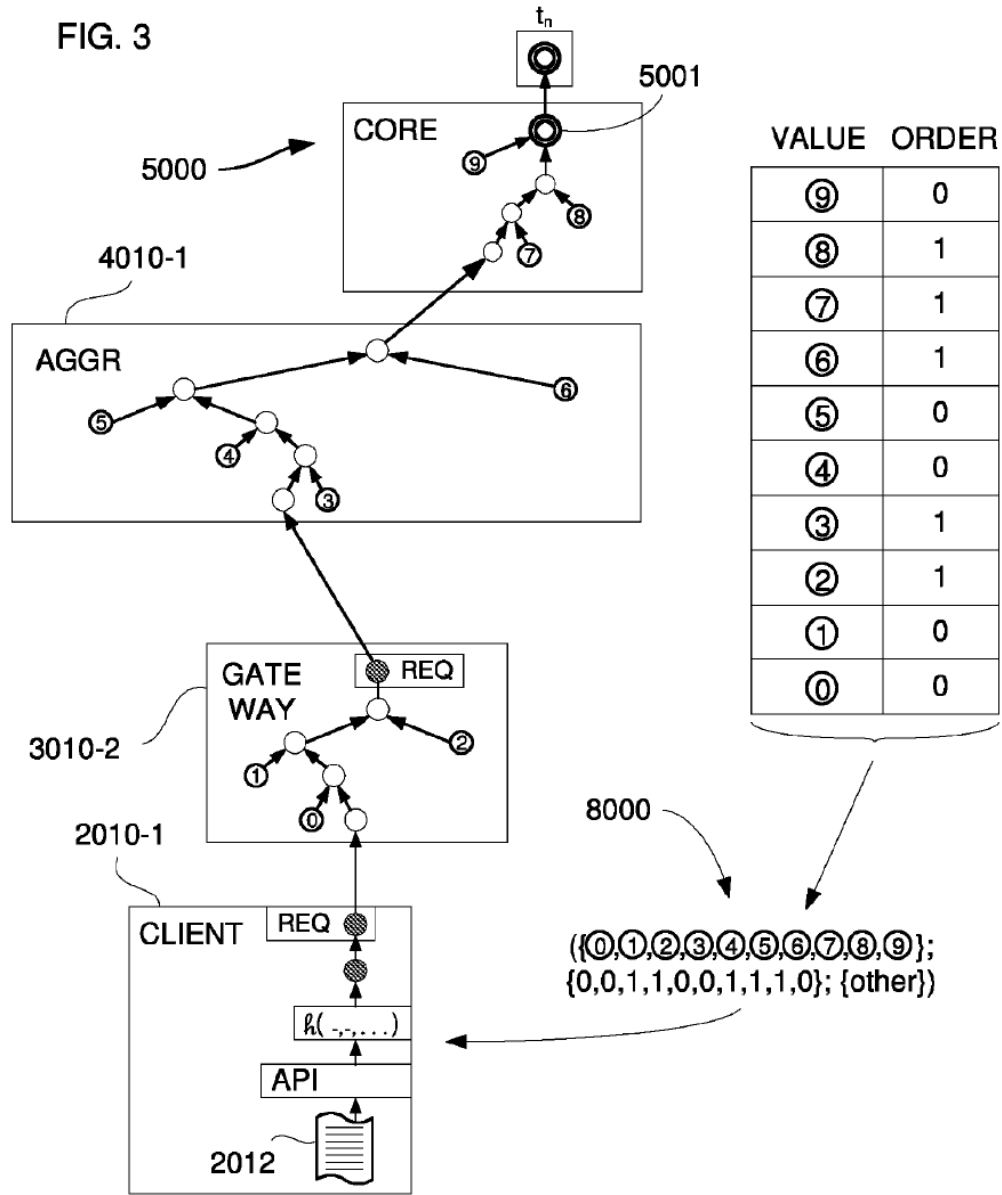
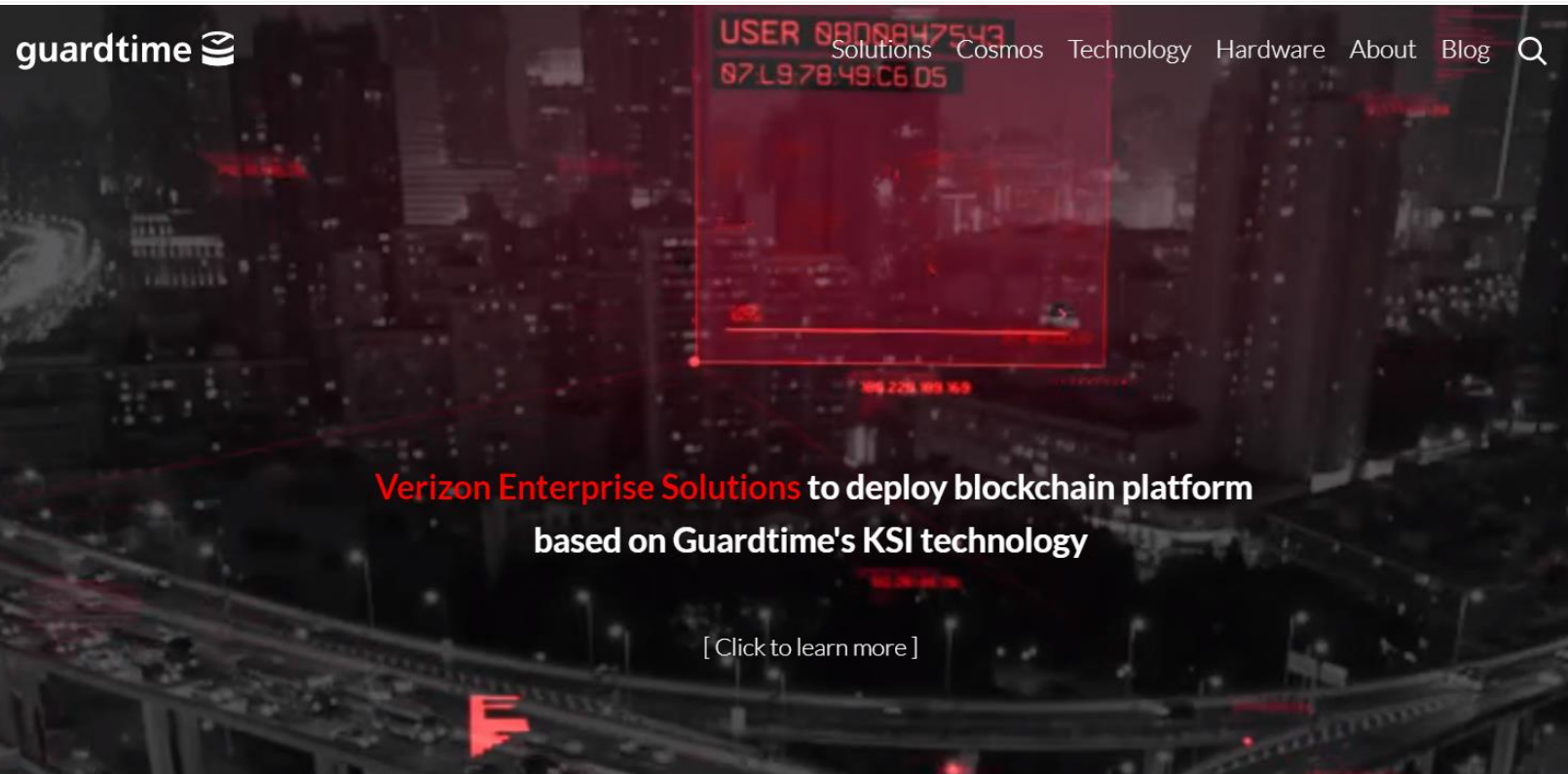


FIG. 3



兄弟値を用いて分岐のいずれかの合成値を記憶
 0は左側のツリー選択、1は右側のツリーを選択
 各層の兄弟値を記憶しておく



エストニアのスタートアップ2007年
設立

エストニア政府のブロックチェーン
システム開発支援

ブロックチェーン+KSIテクノロ
ジーを活用
米国ベライゾン、ロッキードマー
ティン、欧州エリクソン、英国核施
設にブロックチェーンセキュリティ
を提供

01503

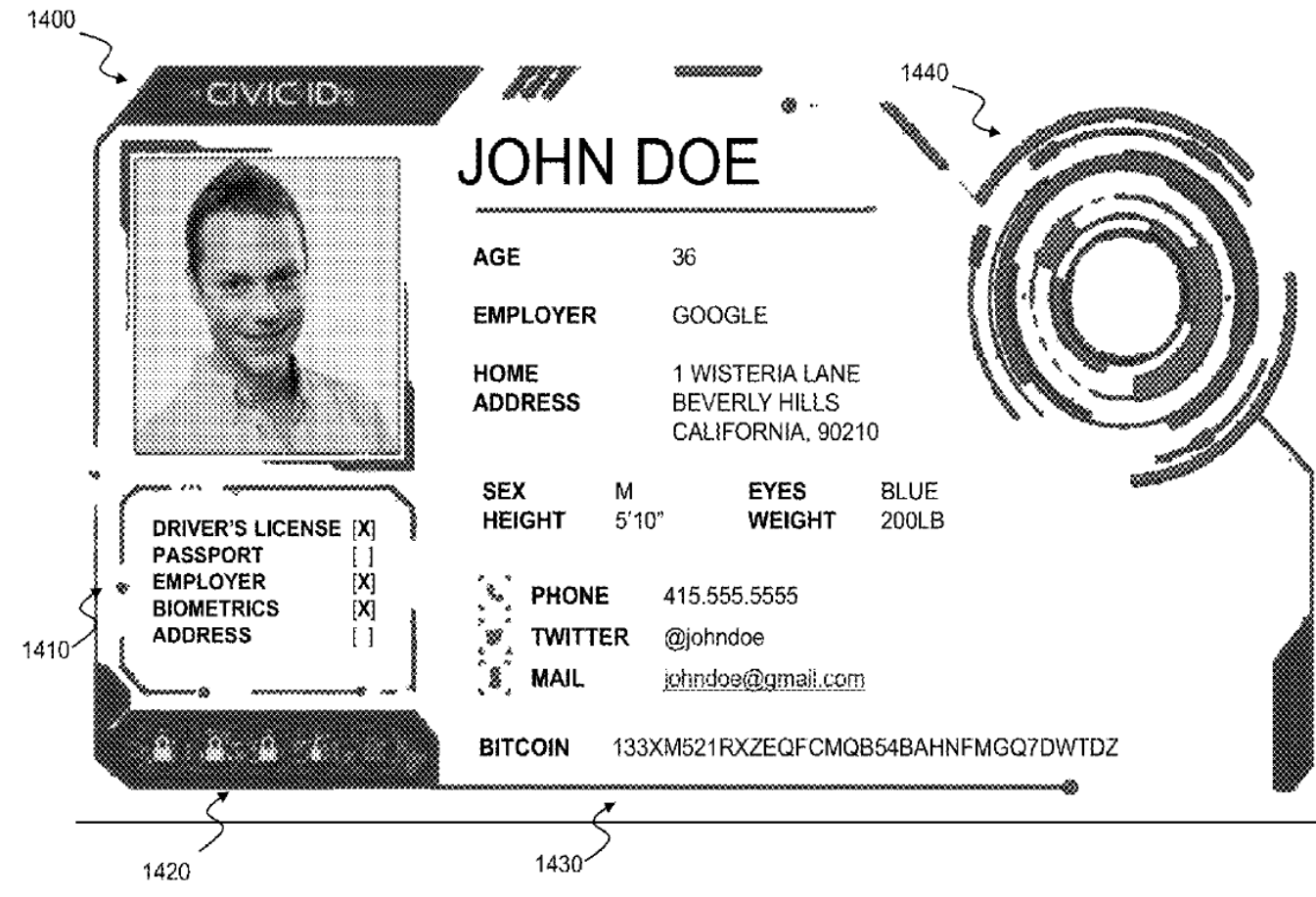
【分散型台帳を使用して加盟店から業務トランザクションを
実行する方法およびシステム】

出願人 Civic Technologies

特許公開番号US2017/0316410

出願日 2017年4月28日

公開日 2017年11月2日



分散型台帳を使用して加盟店から業務トランザクションを実行する方法およびシステム

予めユーザ情報をブロックチェーン上で認証しておき、店舗、オンライン取引での認証時にID/PWログインを不要とするアイデア

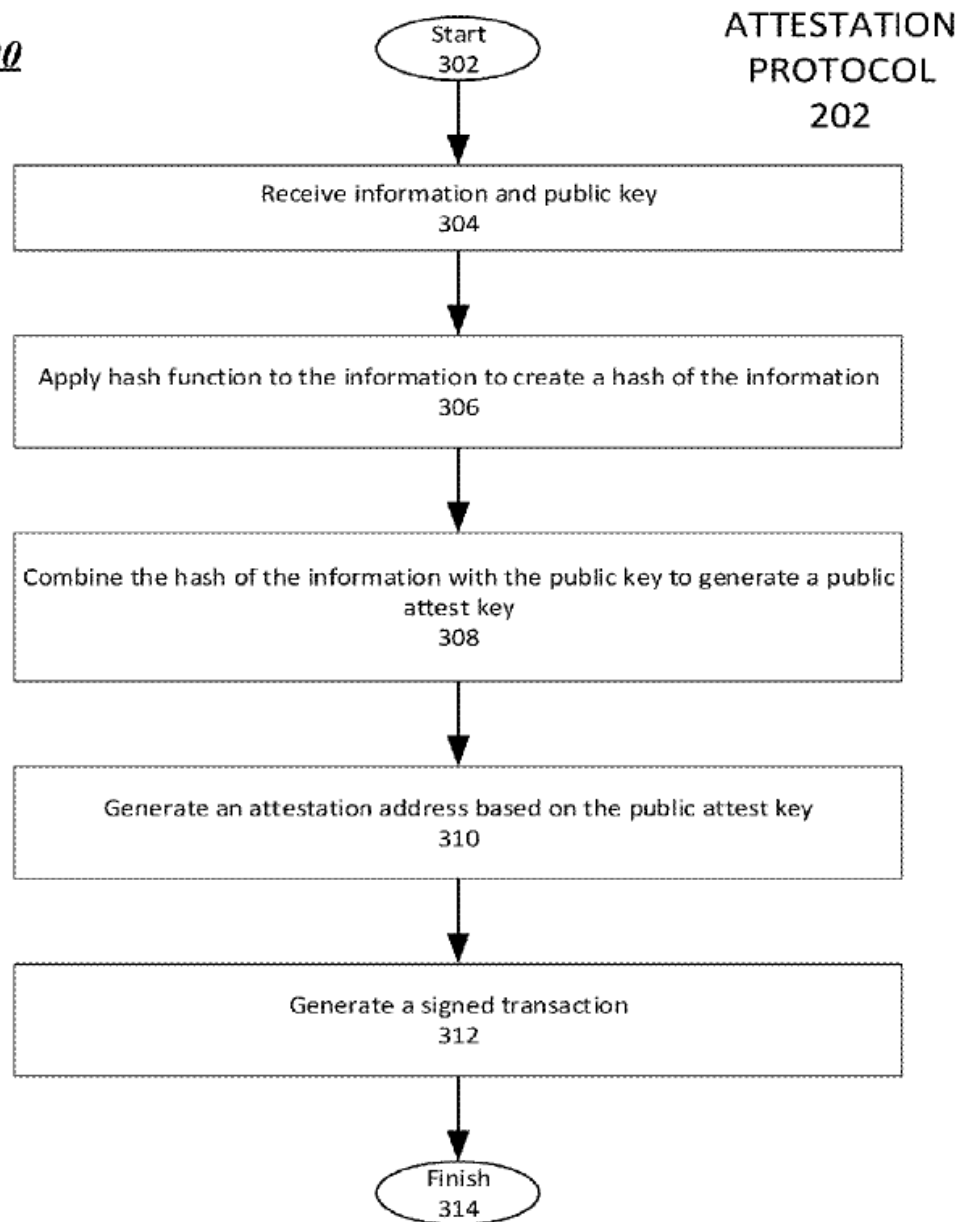
スマホ上に認証済みIDカードが表示され、コード1440をかざしてログイン

1430:ビットコインアドレス

1410:チェックボックス 認証されていればチェックされる 運転免許証、パスポート、職業、生体情報、住所

1420:ロックアイコン (セキュリティレベルを示す)

300



最初にユーザ情報を認証し、ブロックチェーン上に登録する

ユーザ情報及び公開鍵を受信する

ユーザ情報のハッシュ値を求める

ハッシュ値と公開鍵により、公開認証鍵を生成する

公開認証鍵に基づき、**認証アドレスを生成**する

認証アドレス宛てとしてブロックチェーン上に認証トランザクションをブロードキャストする

認証されたユーザ情報がブロックチェーン上に格納される

Receive a code representing previously attested to information of a user
910

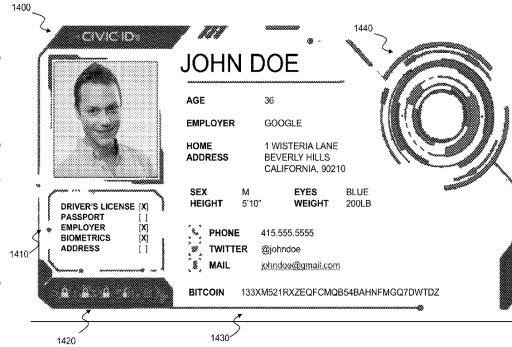
Converting the code to the information of user
920

Derive public attest key by using the information of the user
930

Derive the attestation address using the public attest key
940

Verifying the existence of the attestation transaction at the attestation address in the centralized or distributed public ledger
950

Upon verification of the existing attestation transaction, completing the purchase transaction
960



店舗、Webサイト、セキュリティゲートなどで取引前に認証を行う

2次元バーコードをスマホで読み取り、スマホと認証機器との通信確立

コード（既に認証済みのユーザ情報）を受信

コードをユーザ情報に変換

ユーザ情報、公開鍵などに基づき公開認証鍵生成

公開認証鍵に基づき**認証アドレス生成**

認証アドレスを参照してブロックチェーン上に存在する認証トランザクションを検証

検証に成功した場合、取引開始



PRODUCTS ▾ SOLUTIONS ▾ DEVELOPERS ▾ MARKETPLACE ▾ COMPANY ▾

Civic Secure Identity Ecosystem

We are giving **businesses & individuals** the tools to control and protect identities.



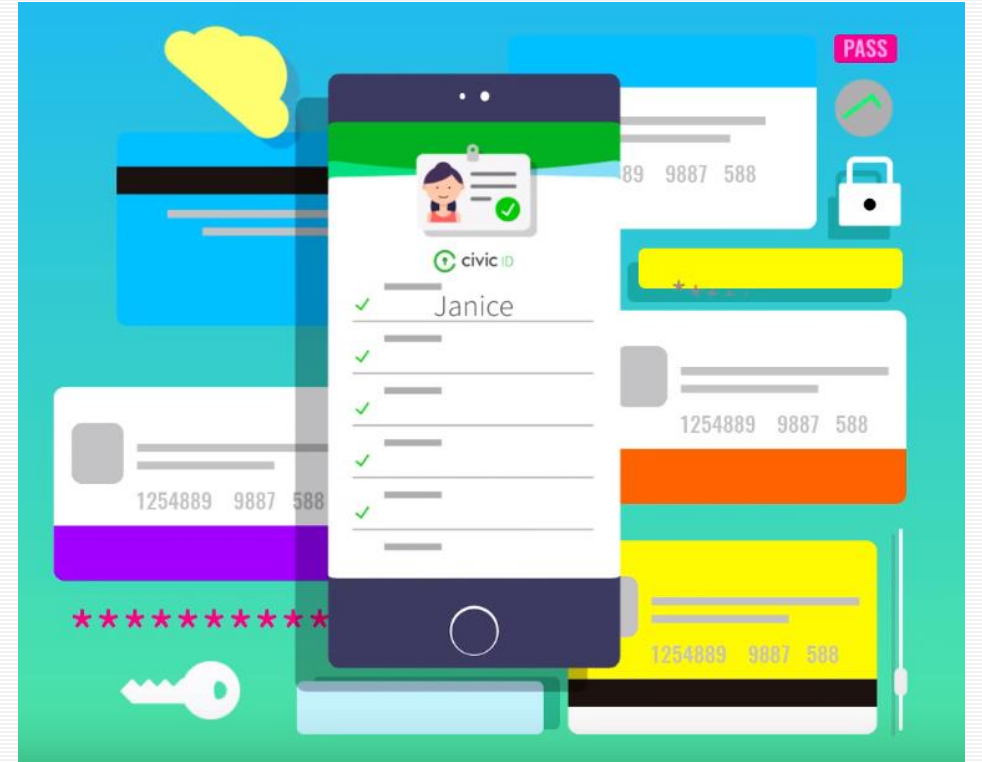
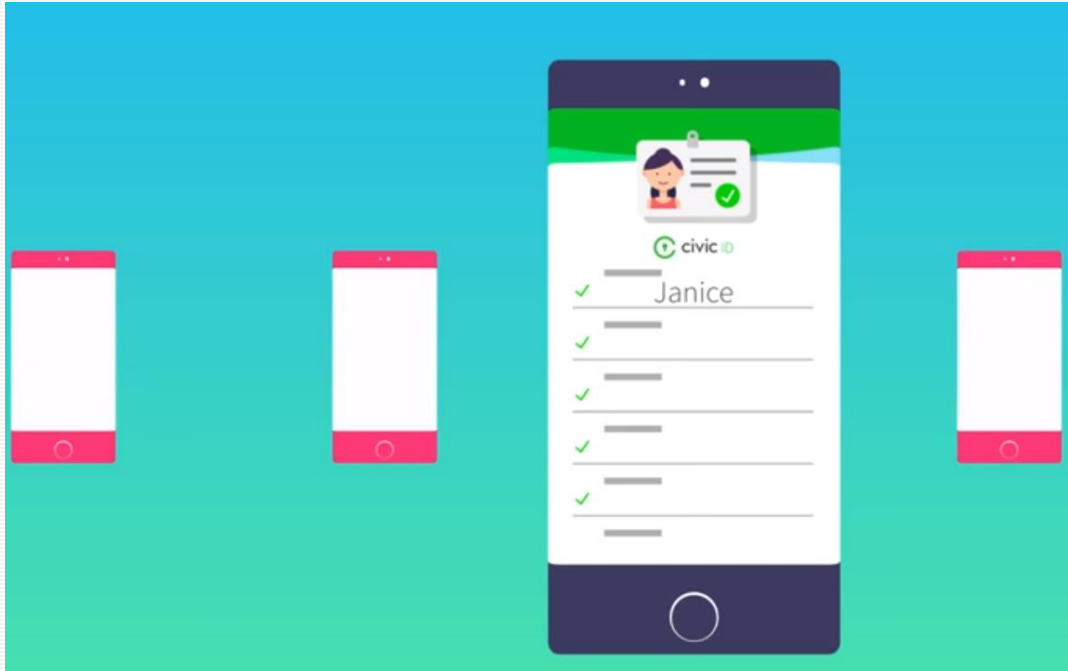
WATCH VIDEO



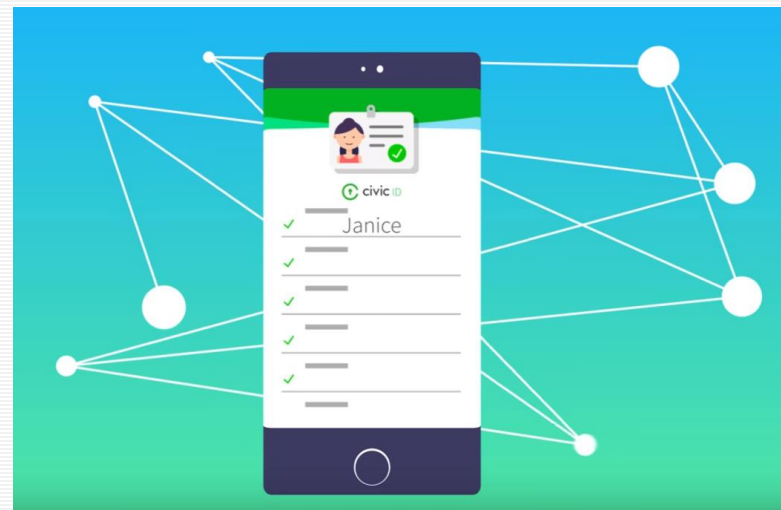
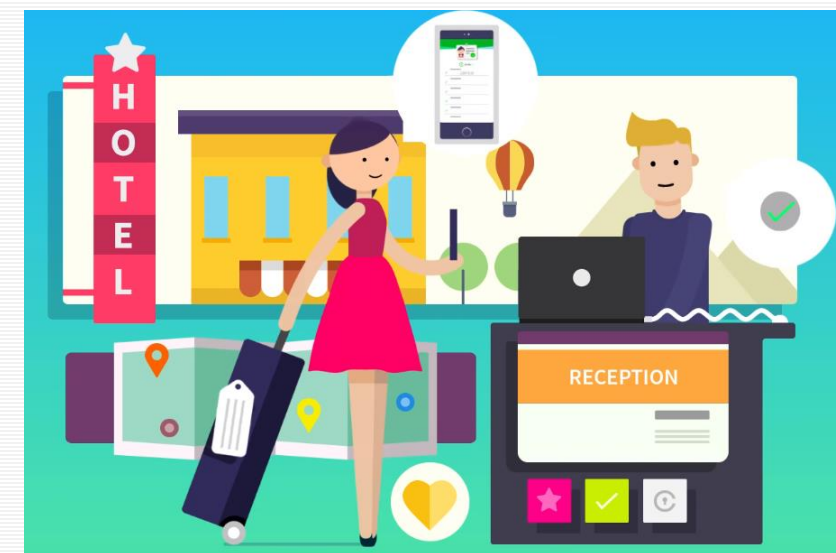
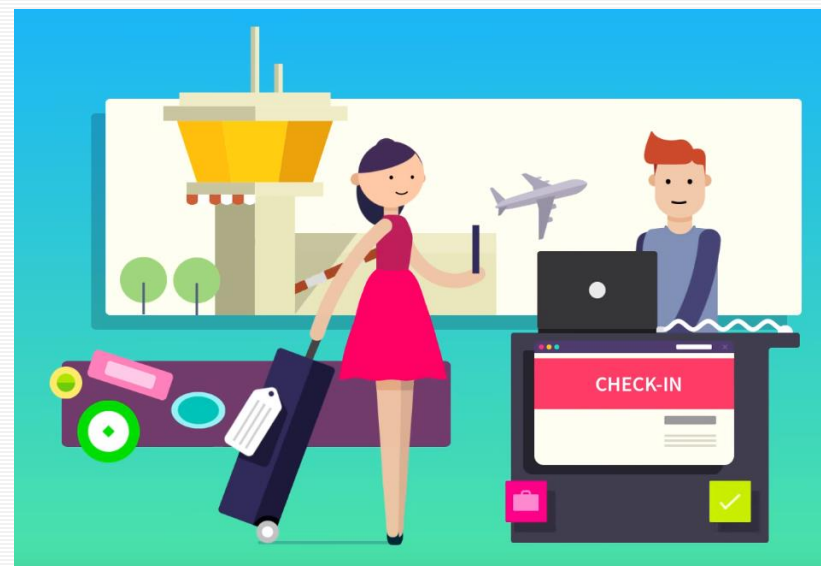
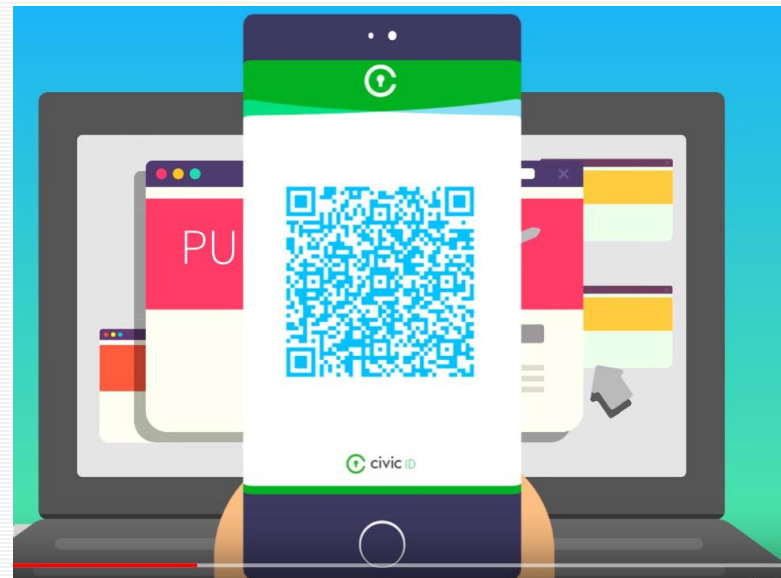
2015年設立 カリフォルニア本社

ブロックチェーンを用いたセキュリティ認証を主要業務としている

Civic Technologies HPより2018年4月28日
<https://www.civic.com/>



ユーザ情報が認証されブロックチェーン上に登録される
運転免許証、不動産などの資産情報も登録される



購入時に、2次元バーコードを読み取り、ユーザ情報を送信し、ブロックチェーンを通じて認証完了

空港、入出国ゲート、ホテルでの通過は全てスマホ・ブロックチェーンを通じて行う

01504

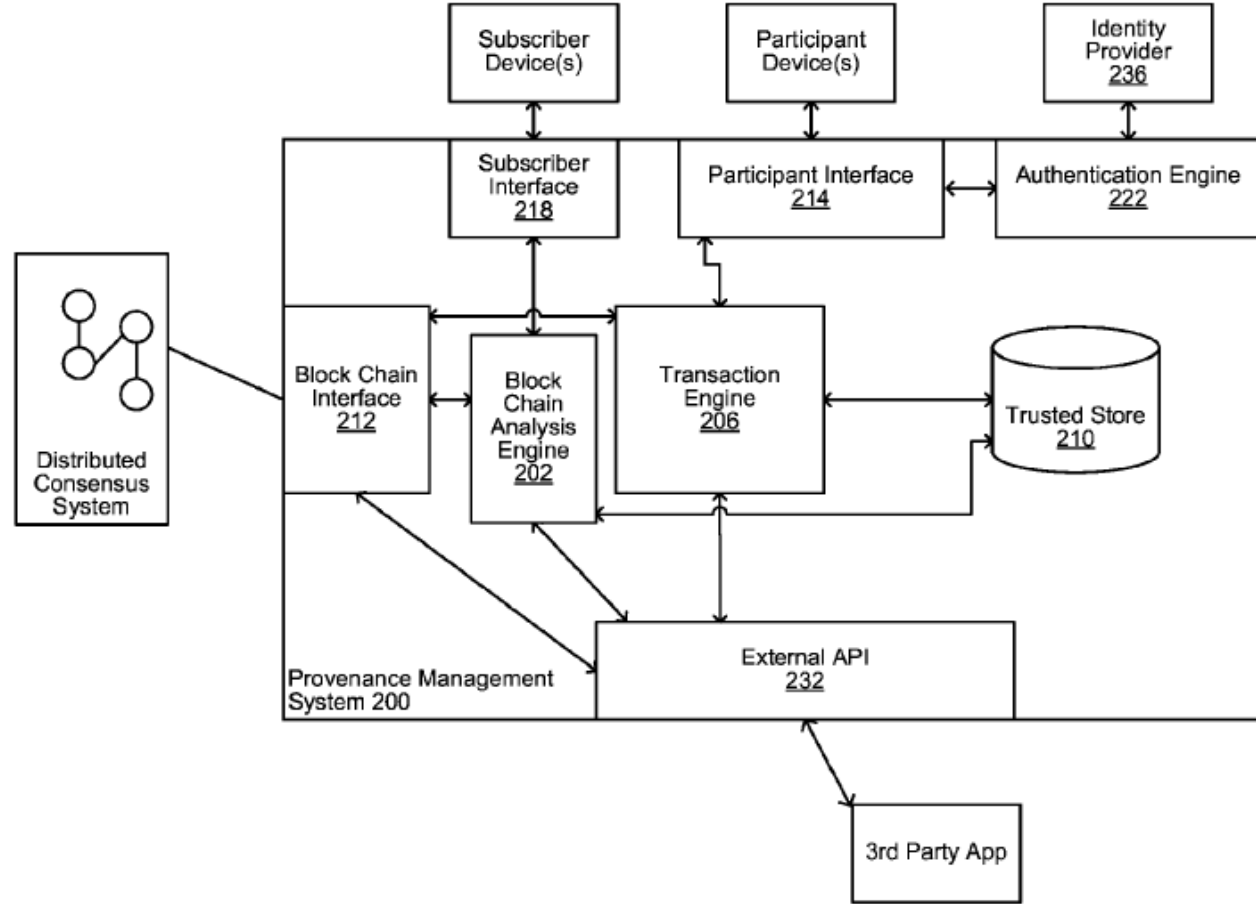
【サプライチェーン上でのトラッキングデータを
ブロックチェーンで管理するアイデア】

出願人 SKU Chain

特許番号 US9641342

出願日 2016年4月26日

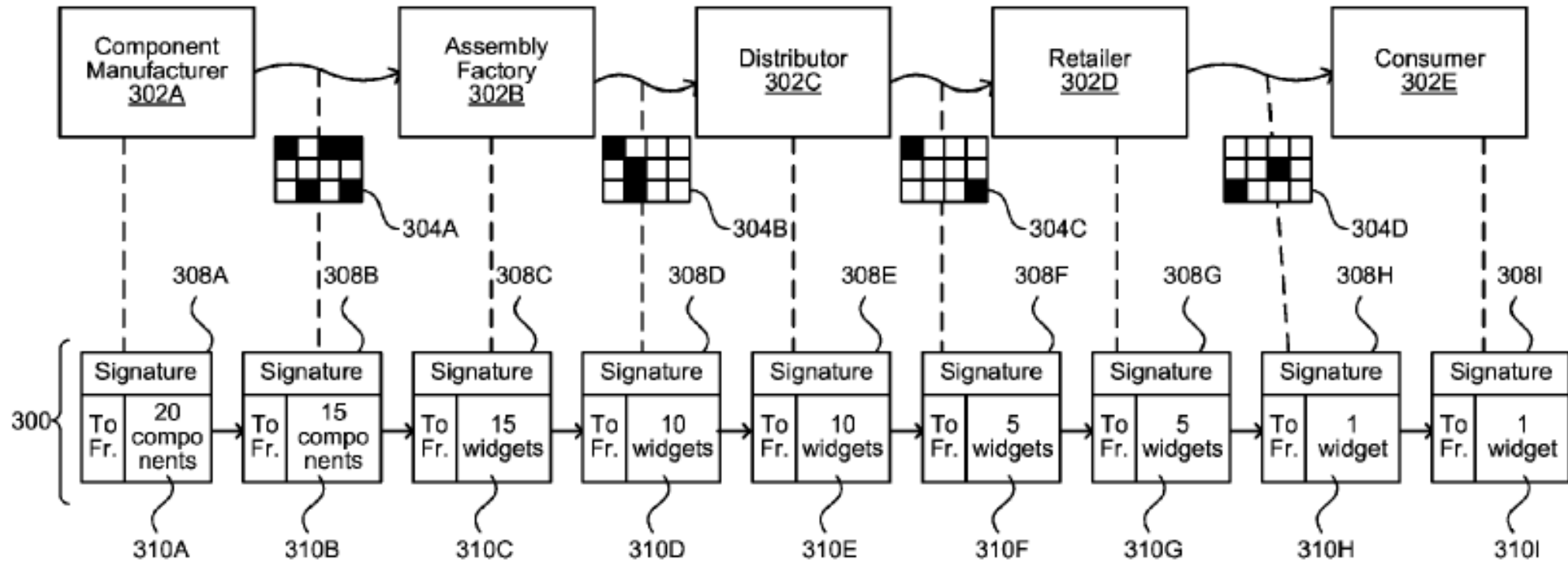
登録日 2017年5月2日



サプライチェーンで発生するトラッキングユニット化

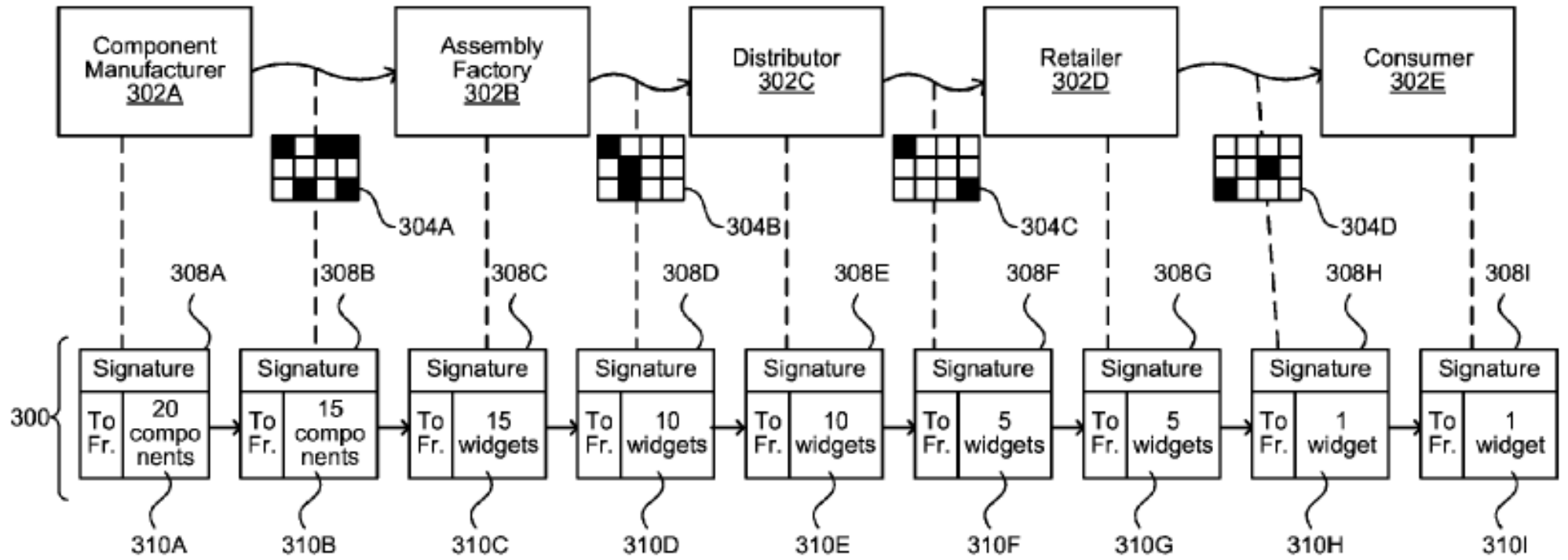
サプライチェーン上でのトラッキングデータをブロックチェーン上で管理するアイデア

出所管理システム200が参加デバイスから取引データを受け取り、ブロックチェーンにトランザクションをブロードキャストする



部品製造業者302A→組み立て工場302B→ディストリビューター→302C→小売業者302D
→カスタマー302Eから構成されるサプライチェーン

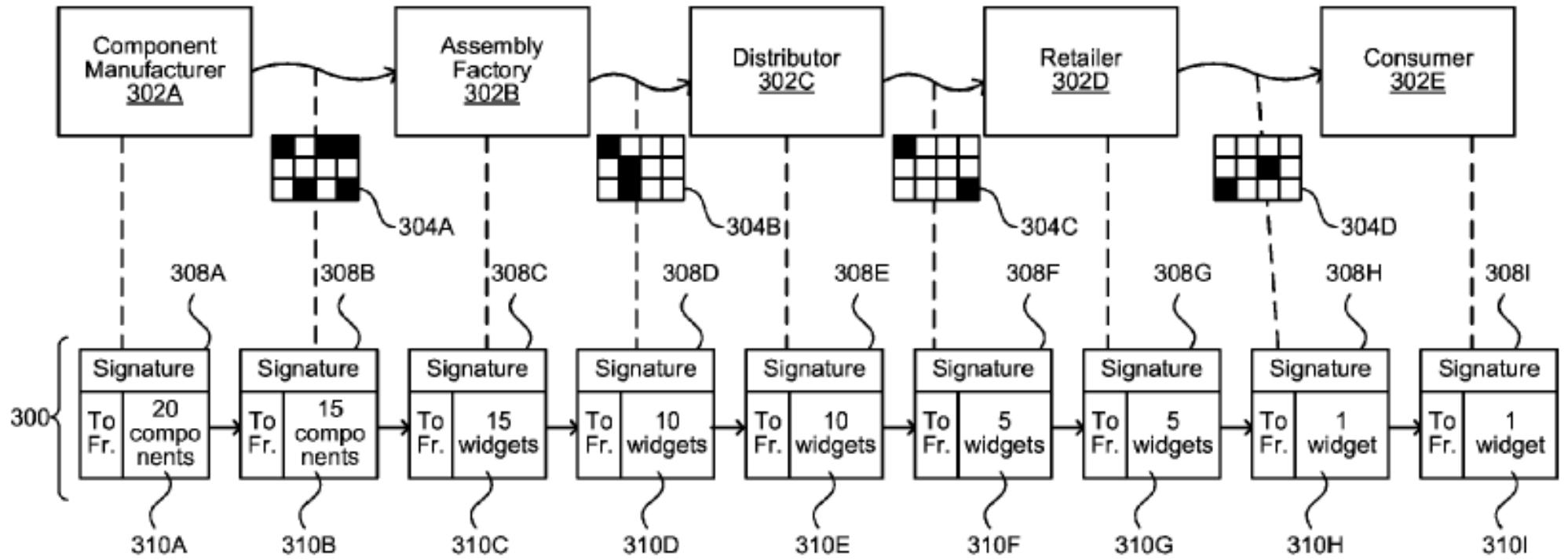
各参加者がトランザクションを生成する。その際ポップコード304を商品に貼り付ける



部品製造業者302Aは20の部品を有しており、組み立て工場302Bに15の部品を届ける

部品製造業者Aのサインがなされたロジスティックトランザクション310Aがブロックチェーンにブロードキャストされる 部品数は20である

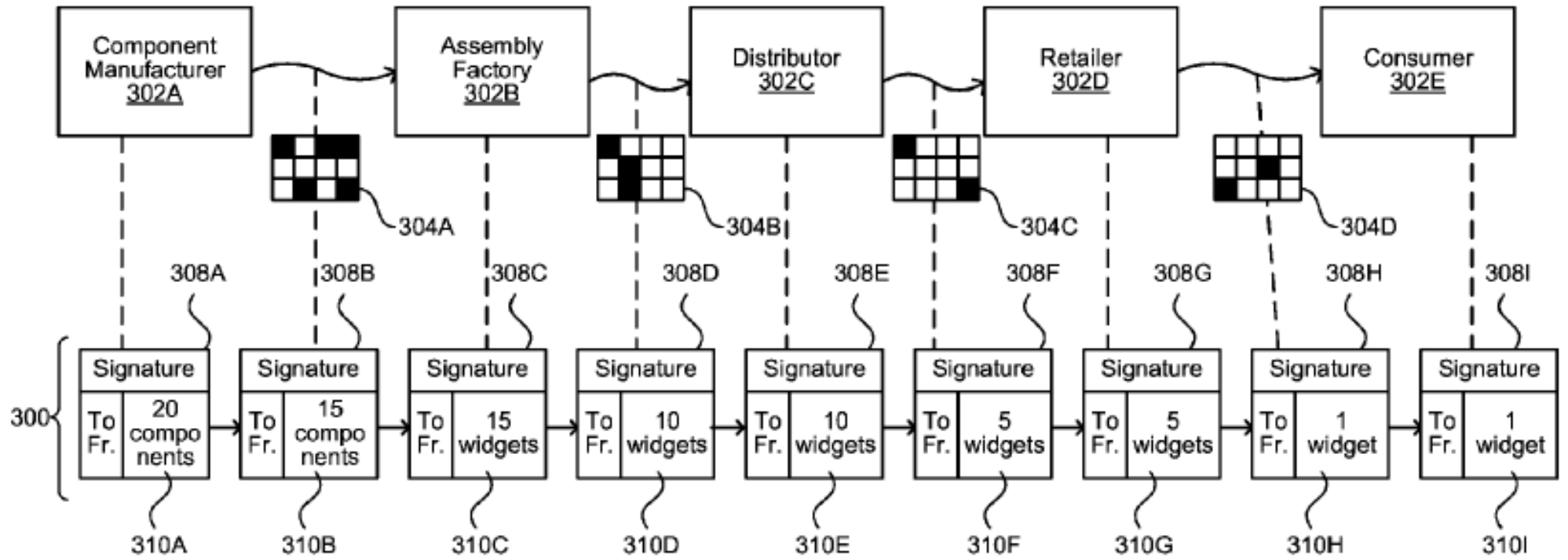
部品製造業者Aから組み立て工場Bに送付する際、ポップコード304Aを生成して箱に貼り付ける。ポップコード304Aによりサインされたロジスティックトランザクション310B（宛先はB）が、ブロックチェーンにブロードキャストされる



組み立て工場Bは15の製品を製造した

組み立て工場Bのサインがなされたロジスティックランザクション310Cがブロックチェーンにブロードキャストされる。製品数は15である。この後、製品10をディストリビューターに届ける

組み立て工場BからディストリビューターCへ送付する際、ポップコード304Bを生成して箱に貼り付ける
ポップコード304Bによりサインされたロジスティックランザクション310D（宛先はC）が、ブロックチェーンにブロードキャストされる



同様の処理が繰り返し行われる

最終的に小売業者Dから消費者Eへ送付される際、ポップコード304Dが生成される

ポップコード304Dによりサインされたロジスティックランザクション310H（製品数1）がブロックチェーン上にブロードキャストされる

消費者Eは製品受領後、製品数1、消費者Eによりサインされたロジスティックランザクション310Iをブロックチェーン上にブロードキャストする これにより、一連のサプライチェーンが改ざん不可能に記録され、いつでもトラッキングできる



Zero Knowledge Collaboration

Skuchain社は、2014年創業の米国・シリコンバレーに本社をもつスタートアップ企業
ブロックチェーン技術を用いて製造業のサプライチェーン改革

01505

【ブロックチェーンに基づく分散合意制御の使用】

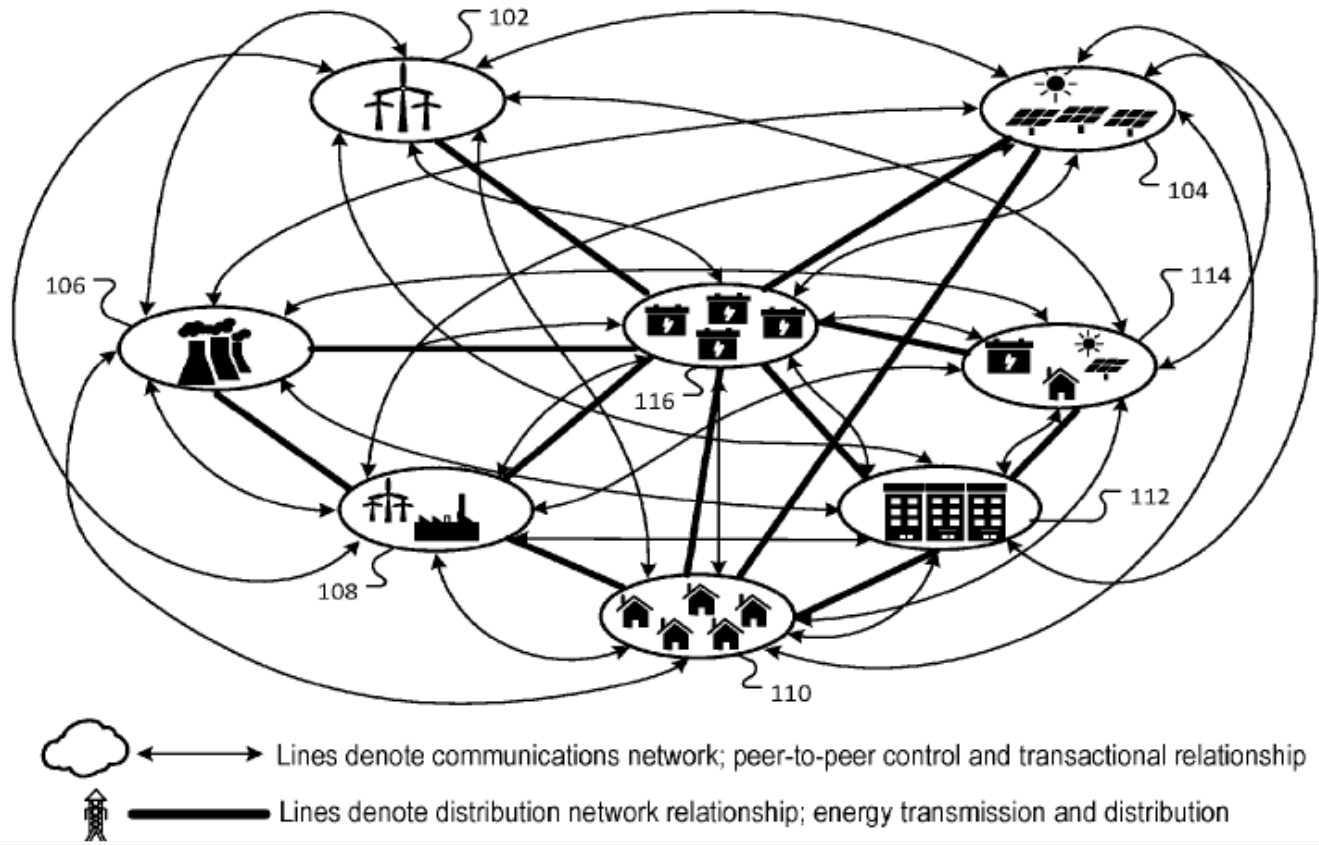
出願人 Trans Active Grid

公開番号 US2017/0103468

出願日 2016年10月13日

公開日 2017年4月13日

FIG. 1
TRANSACTIVE GRID NETWORK



100

ブロックチェーンに基づく分散合意制御の使用

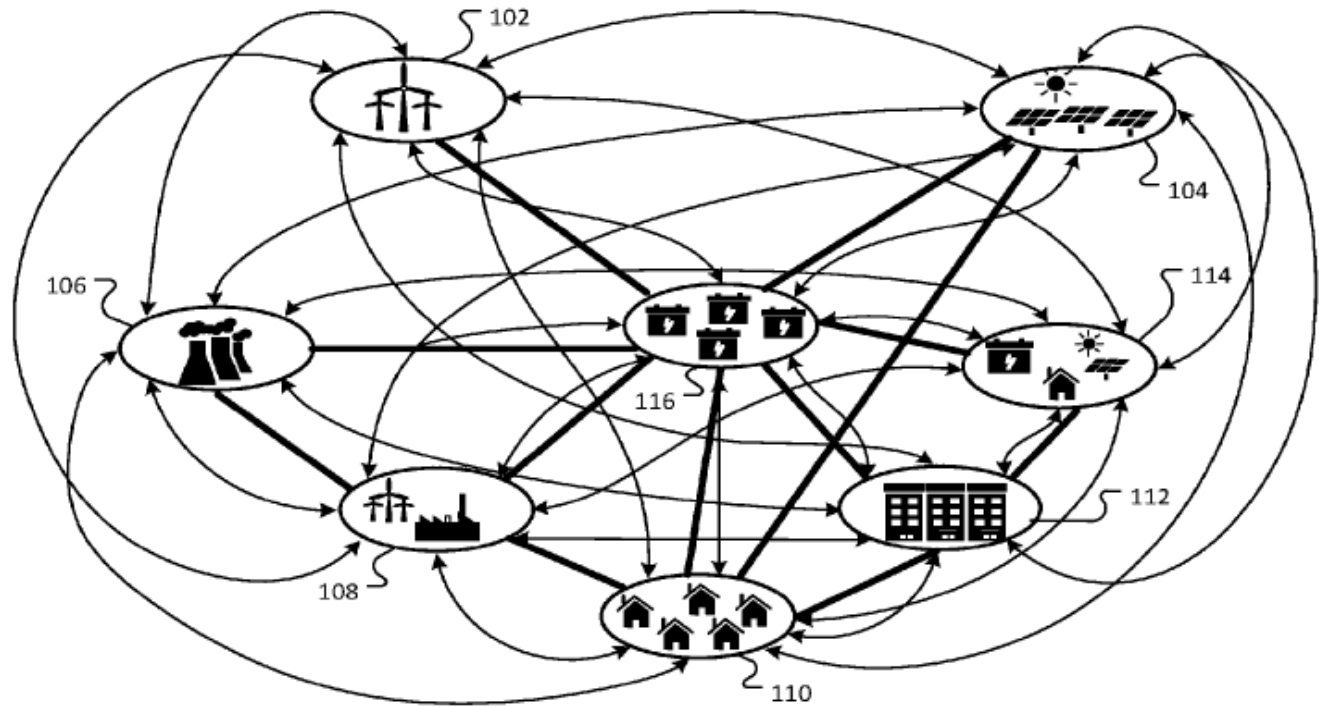
Trans Active Grid (TAG)を構成し、機器 (TAG eデバイス:スマートメータ) 間で直接電力の売買を行う

取引記録・スマートコントラクトをブロックチェーンで実装するアイデア

↔ : P2P制御・トランザクション関係

太線 : エネルギー伝送・配信

FIG. 1
TRANSACTIONAL GRID NETWORK



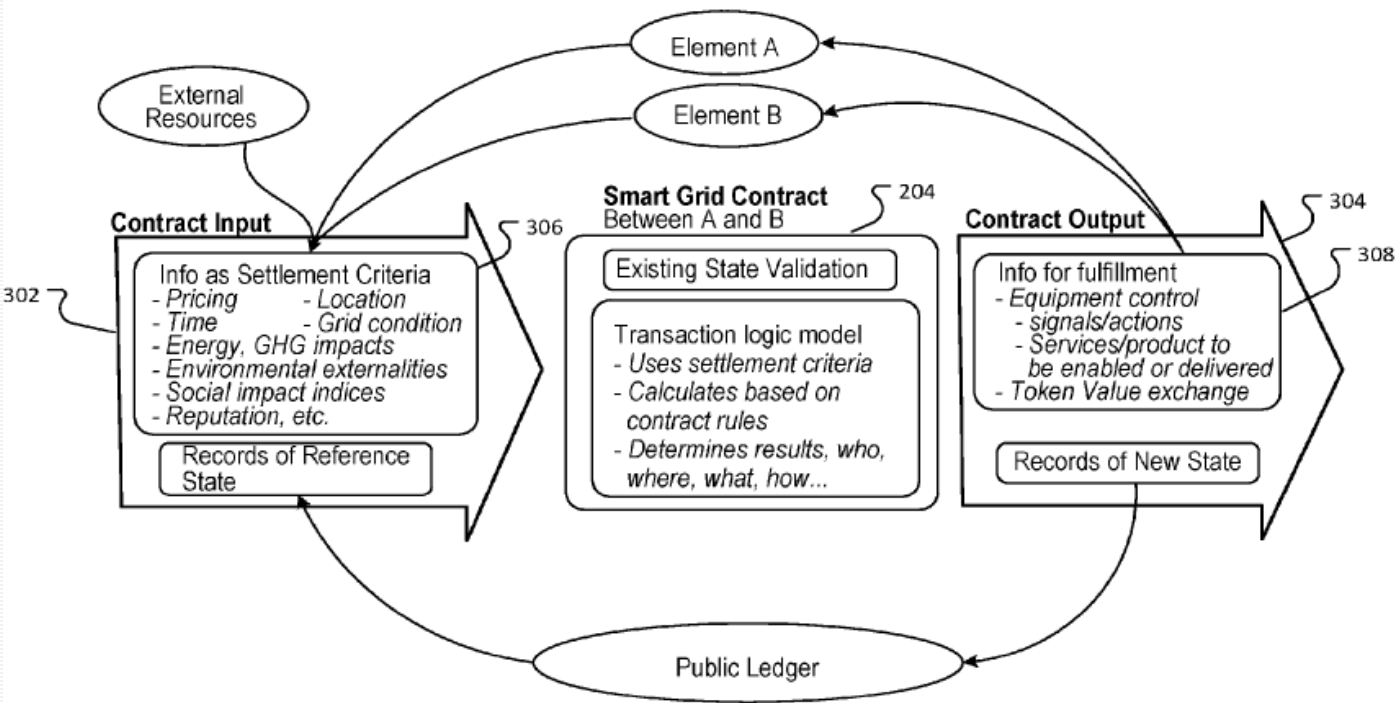
↔ 100

↔ : P2P制御・トランザクション関係
太線 : エネルギー伝送・配信

- 100:TAGネットワーク
- 102: 風力タービン
- 104: ソーラーパネル
- 106: 原子力発電所
- 108: 工場
- 110: 住宅地域
- 112: スマートホーム/ビル制御システム
- 114: 農家 (発電者かつ消費者)
- 116: バッテリーストレージシステム

☁ ↔ Lines denote communications network; peer-to-peer control and transactional relationship
 電 〰 Lines denote distribution network relationship; energy transmission and distribution

FIG. 3
SMART GRID CONTACTS: COMPONENTS AND MECHANISM

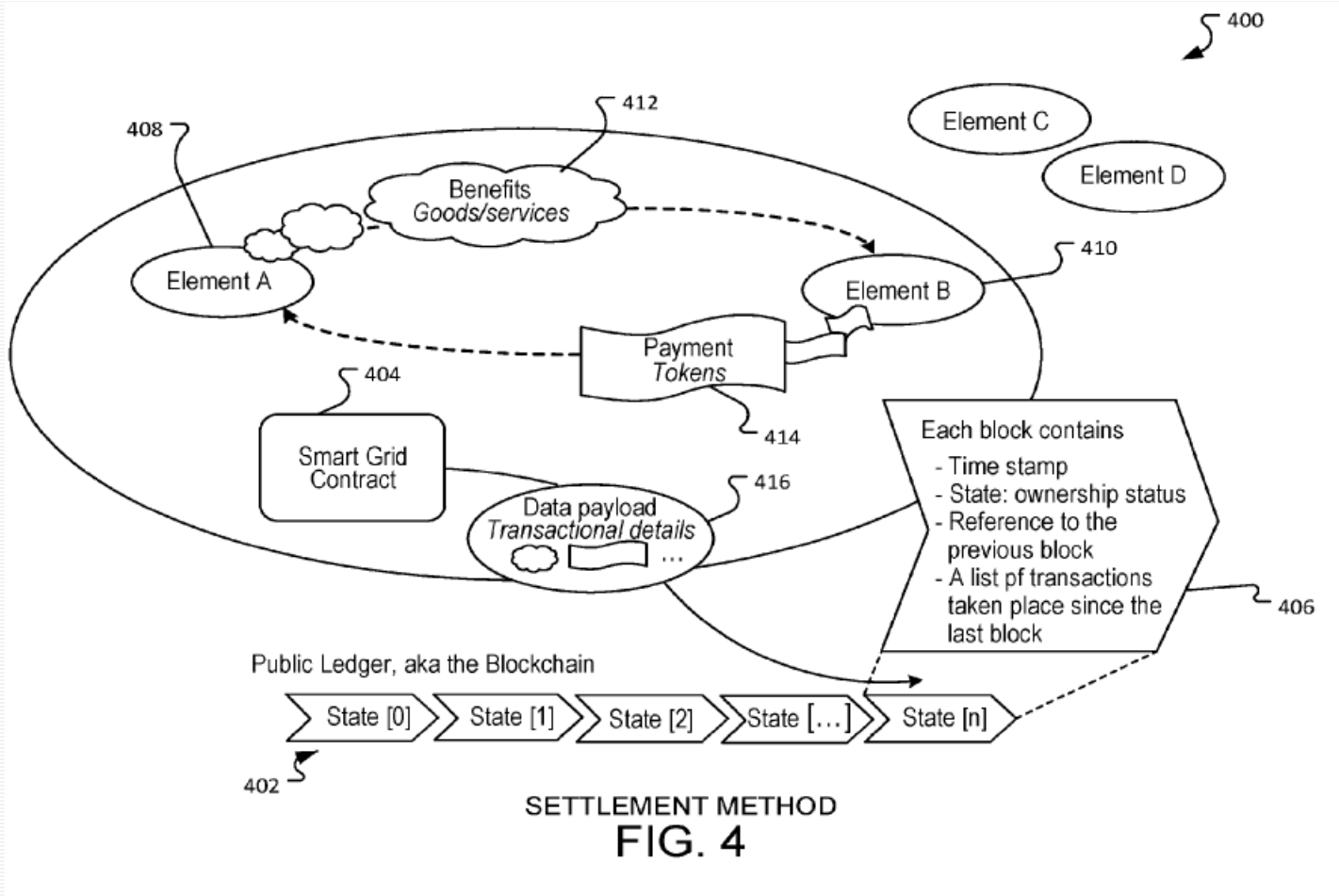


AとBとの間でのスマートコントラクト

契約の入力
 価格、住所、エネルギー、GHG(Greenhouse Gas)の影響、評価等

スマートグリッドコントラクト
 契約ルールに基づく演算

契約出力
 実行情報
 機器制御（電力供給）
 支払トークン値交換



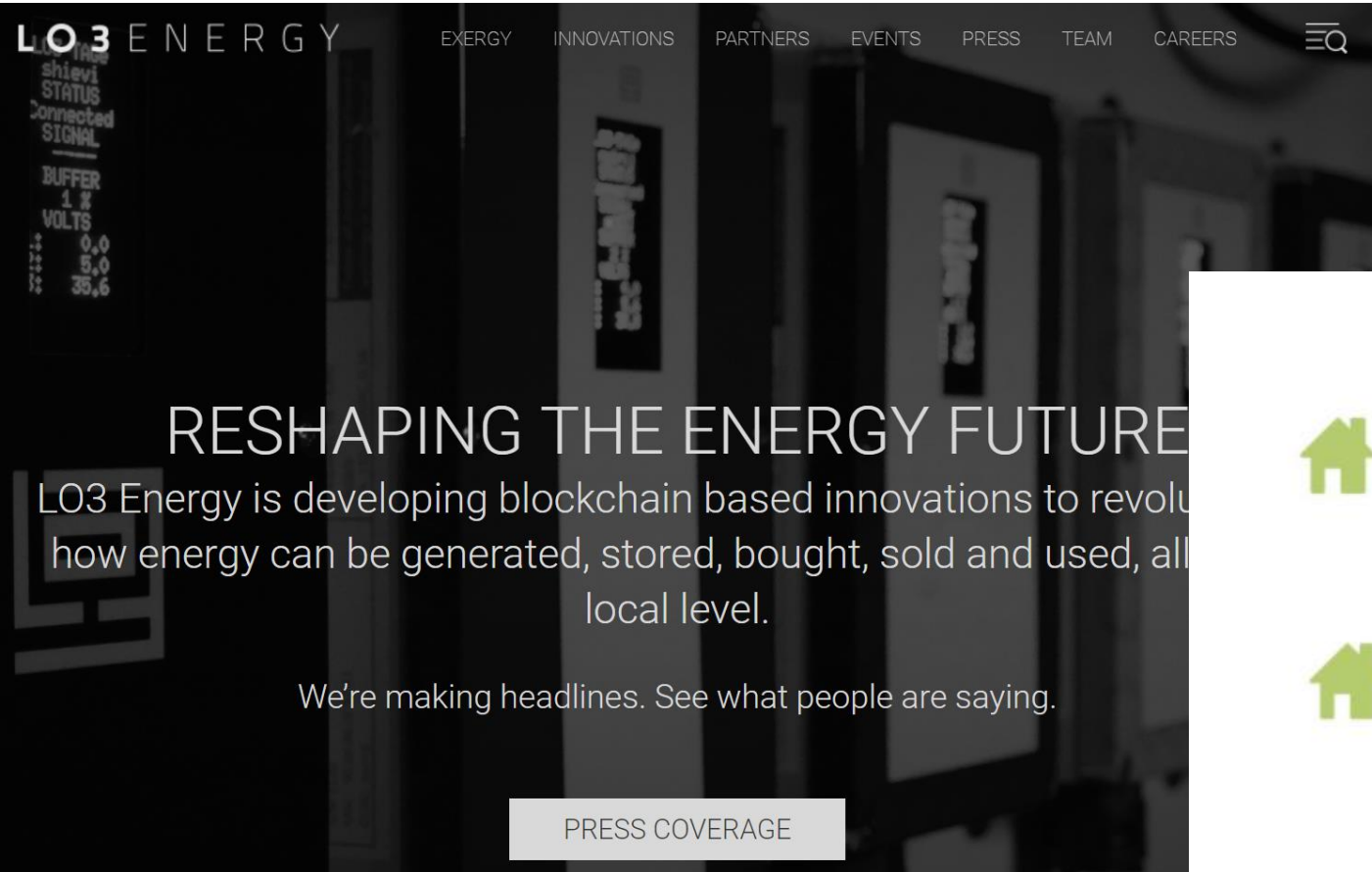
AとBとの間のスマートコントラクト

スマートグリッドコントラクトがブロックチェーン上にデプロイされる

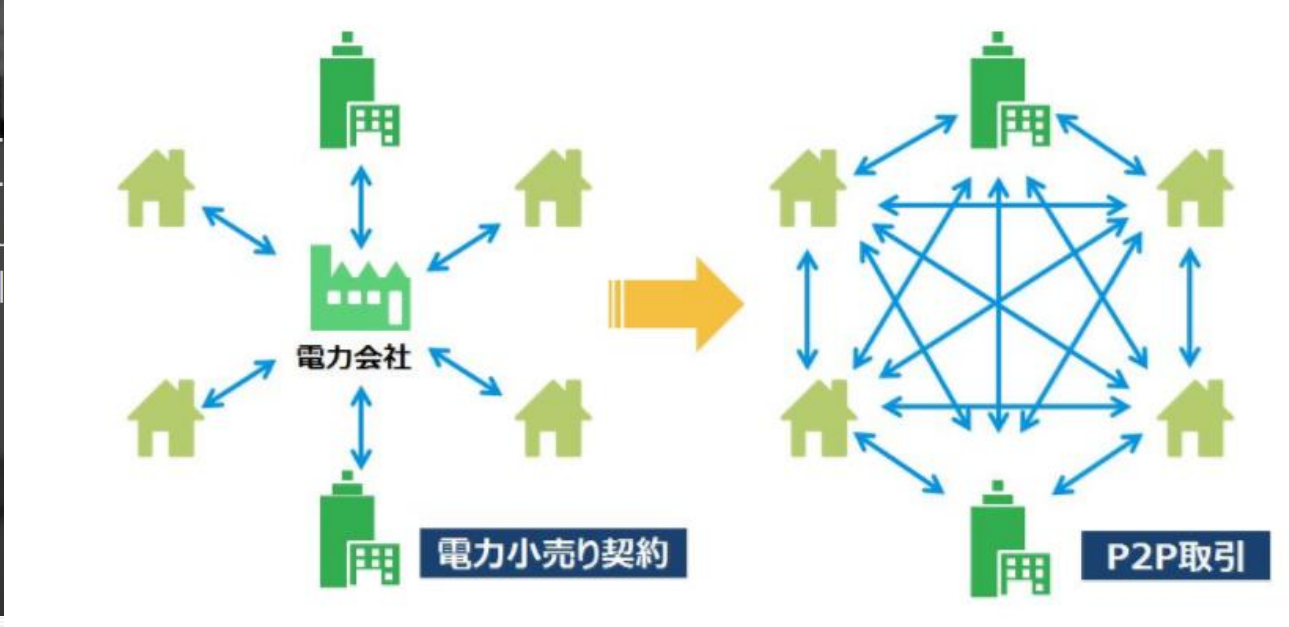
AからBへサービス提供
BからAへ支払トークンが送信される

ブロック内には
タイムスタンプ、前ブロックの情報、トランザクション等が記憶

ブロックが合意形成を経て連結される



TransActive Grid社はLO3 Energy社とブロックチェーンに関する技術の開発スタジオ ConsenSysとのジョイントベンチャー
ニューヨーク本社



LO3 Energy社HPより2018年4月29日
<https://lo3energy.com/>

日経エネルギーNEXT 「電力会社の中抜きされる時代がやってくる」


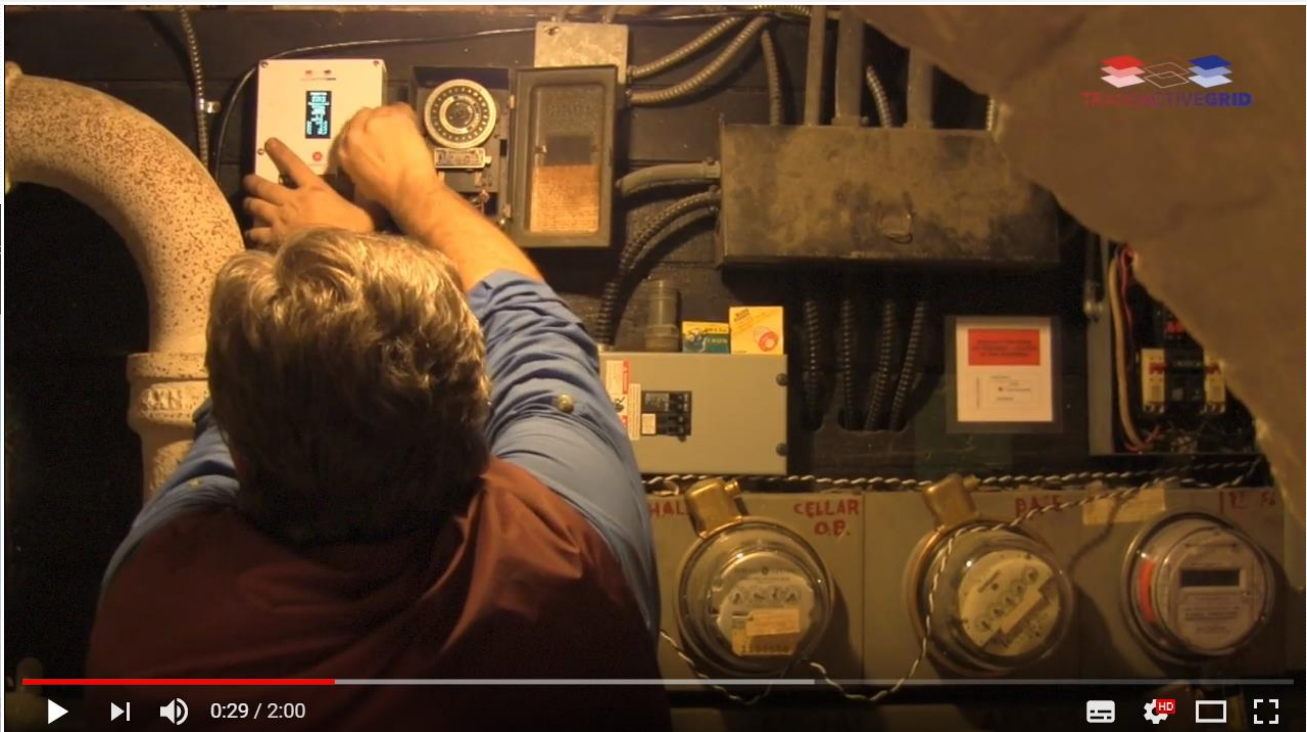
HPより2018年4月29日 <http://tech.nikkeibp.co.jp/dm/atcl/feature/15/031400075/092100006/?P=4>

LO3 ENERGY EXERGY INNOVATIONS PARTNERS EVENTS PRESS TEAM CAREER

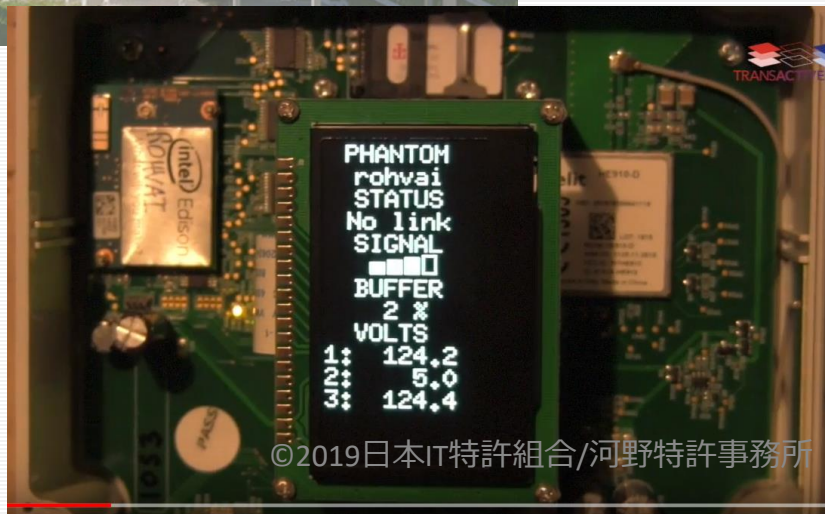
Allgau Microgrid Project | Allgau, Germany.

In partnership with a local energy service provider, LO3 Energy instituted a virtual microgrid to demonstrate how seamlessly the model can be applied to existing networks-connecting prosumers and consumers in a localized energy marketplace.

[More Innovations](#)

ドイツでの実証実験



TEG eデバイス(スマートメータ)の取り付け

Youtubeより2018年4月29日
<https://www.youtube.com/watch?v=olSKQfjbYNg>

01506

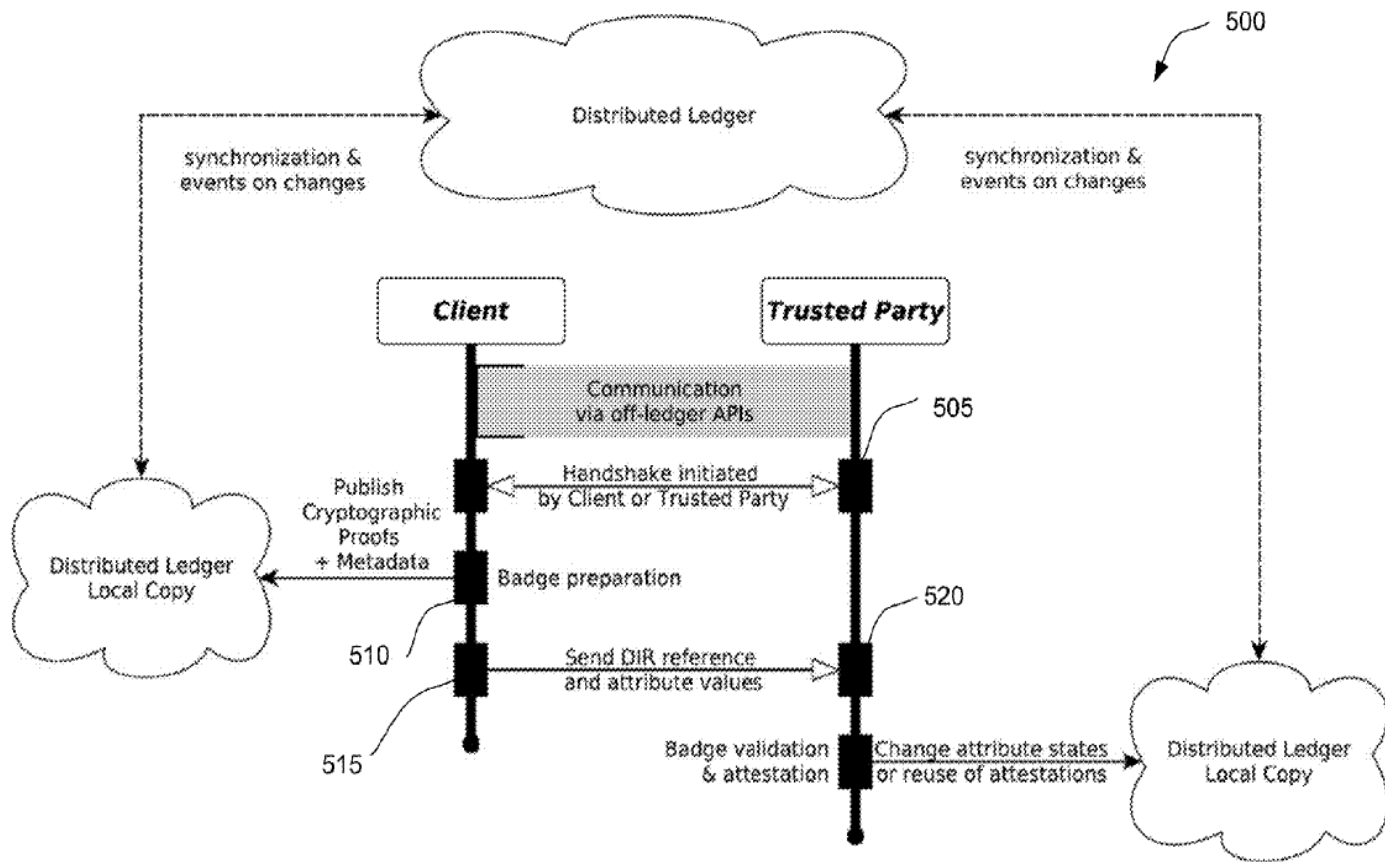
【デジタルアイデンティティを管理するためのシステムおよび方法】

出願人 Cambridge Blockchain

特許番号 US9,667,427

出願日 2016年10月14日

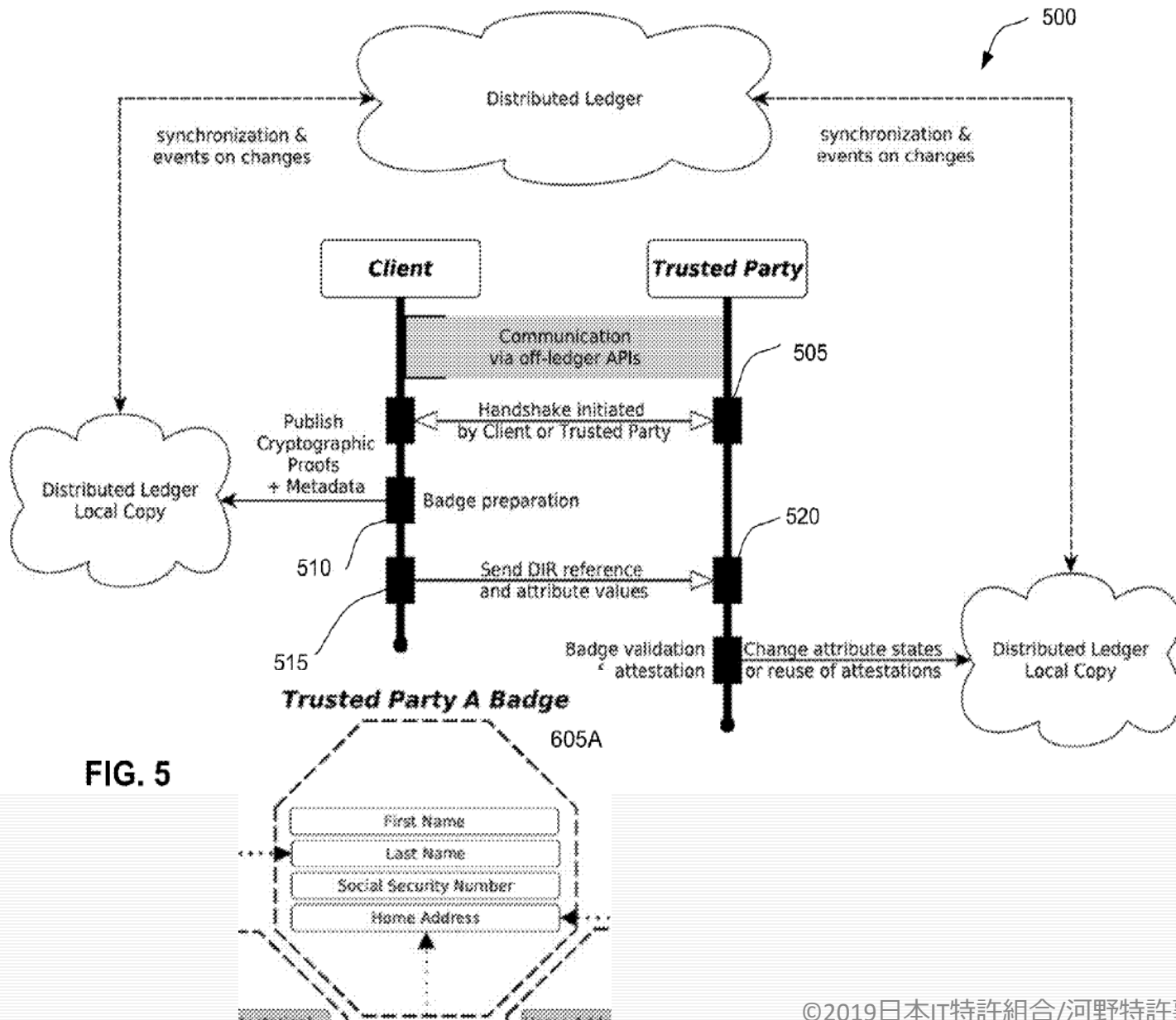
登録日 2017年5月30日



デジタルアイデンティティを管理するためのシステムおよび方法

ブロックチェーン上でバッジを発行して認証を行い、当該バッジを用いて企業間・個人間のセキュアな取引を実行するアイデア

FIG. 5



最初にユーザは、オフブロックチェーン環境において認証機関と通信を確立する(505)。

次いでユーザは認証機関が発行したGUII (Globally Unique Identity Identifier) 及び特定のアルゴリズム用いて、ユーザの属性値(名前、姓、ソーシャルセキュリティー番号、住所等のハッシュ値)を含むバッジを発行する(510)

このバッジには検証時に用いる当該アルゴリズムの種類も記述されている

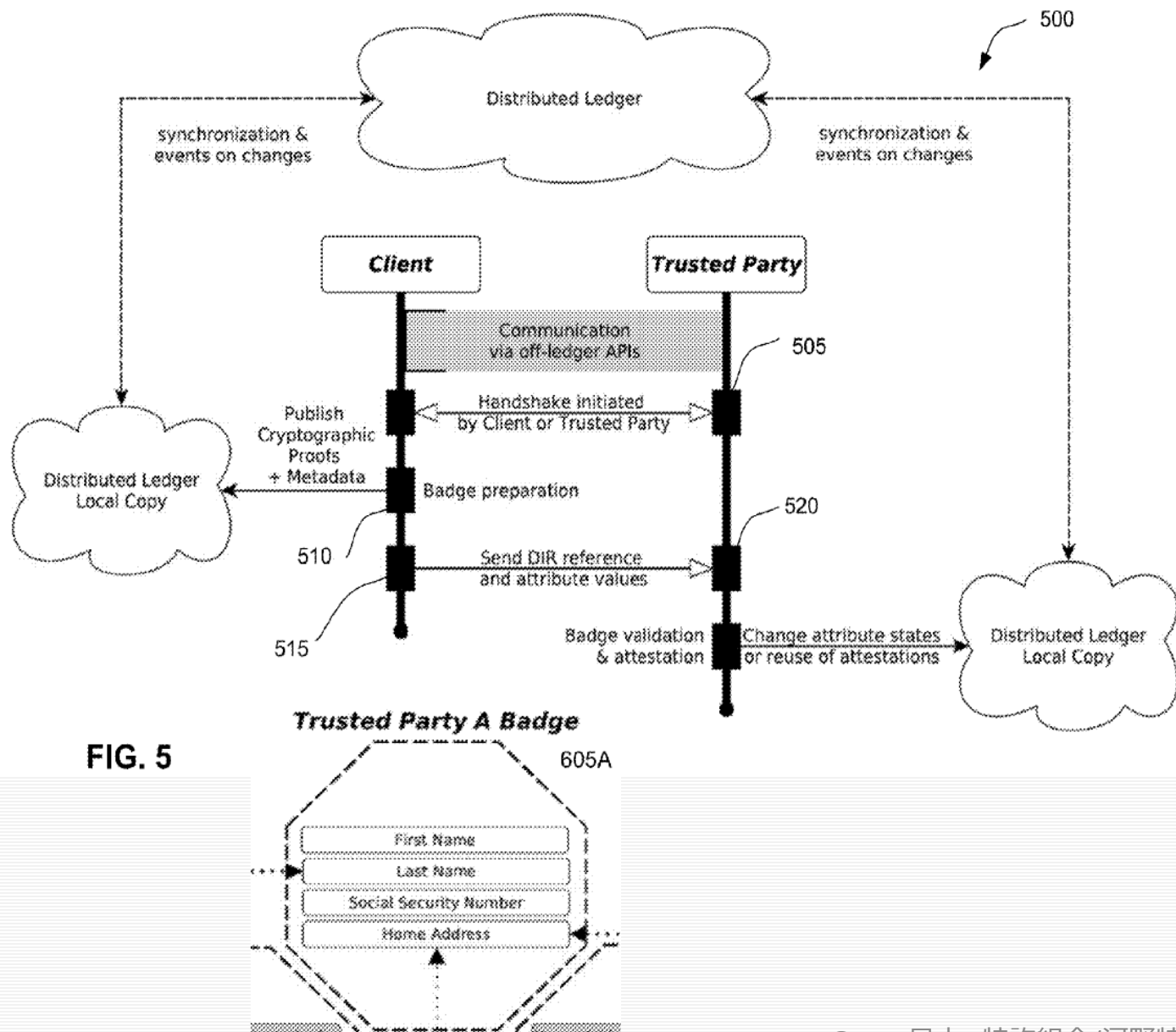


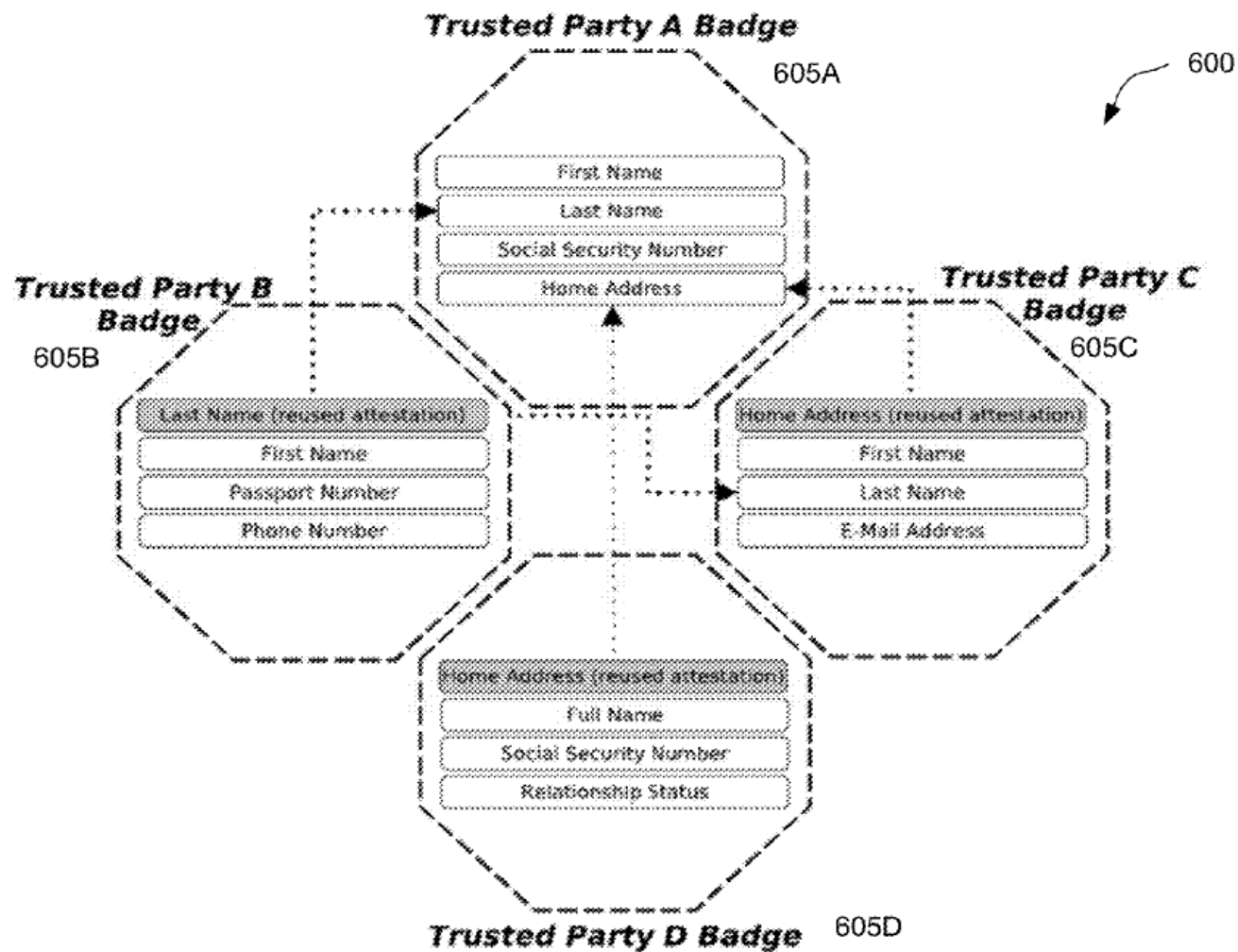
FIG. 5

ユーザはDIR (Digital Identity Representation) を指定してバッジをブロックチェーン上へブロードキャストする (510)。次いでユーザは、認証機関に当該DIR及び認証を希望する属性値をオフブロックチェーンで送信する(515)

認証機関はDIRを参照してブロックチェーン上からバッジを取得する。そして認証機関はバッジ内に記述されたアルゴリズムに従い、ユーザから送信された属性値とバッジ内の属性値との検証を行う (520)

認証機関は問題がなければバッジにVERIFIEDのステータスを付与し、バッジを再びブロックチェーン上にブロードキャストする

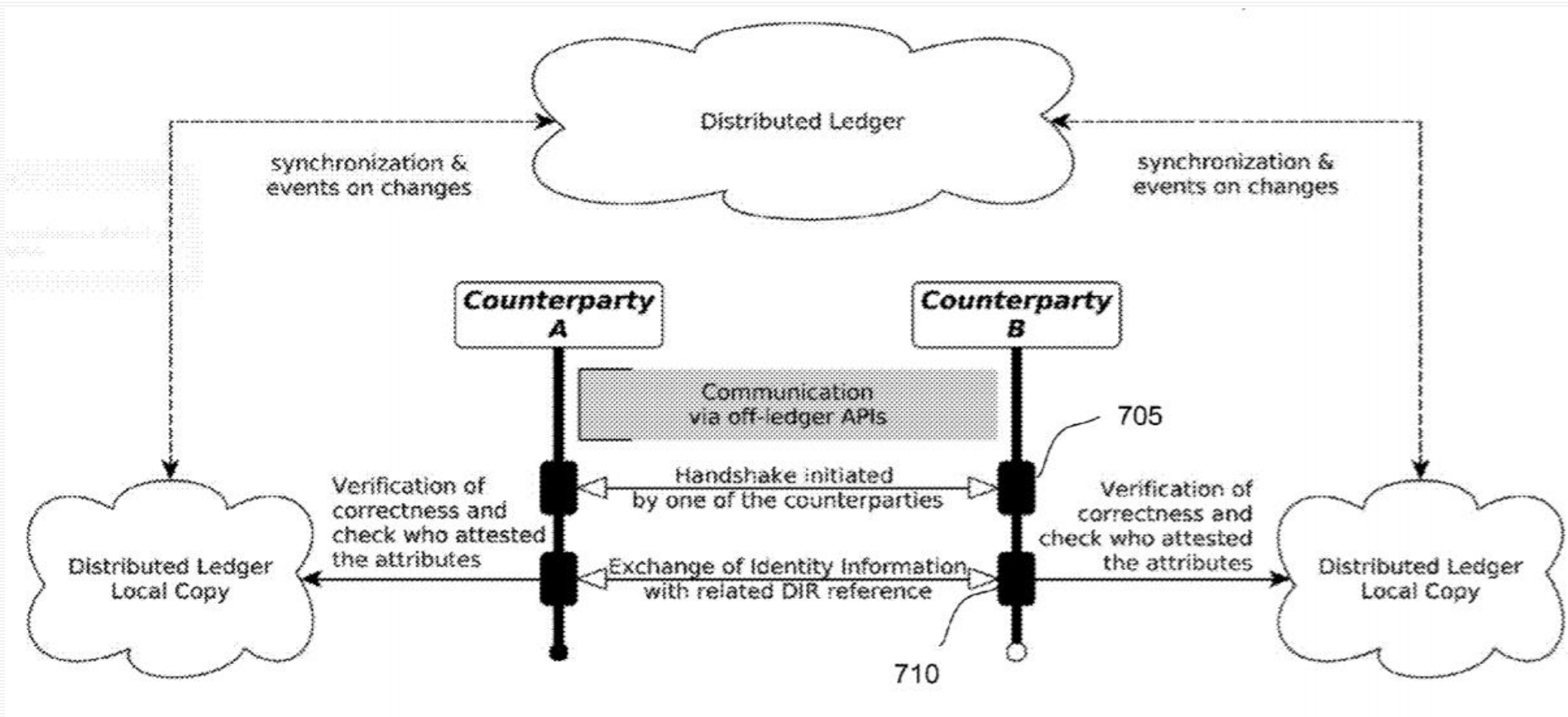
認証機関による認証が否定された場合、バッジにはINVALIDとのステータスが付与される。また認証機関による認証待ちの場合、バッジにはPENDINGのステータスが付与される



認証機関はバッジ内の名前、姓、ソーシャルセキュリティー番号及び住所の全ての属性について検証を行うほか、他の認証機関にて認証済みの項目が存在すれば、それを利用する

例えば認証機関Bについてみれば、姓(Last Name)に関しては認証機関Aにより既に認証済みである

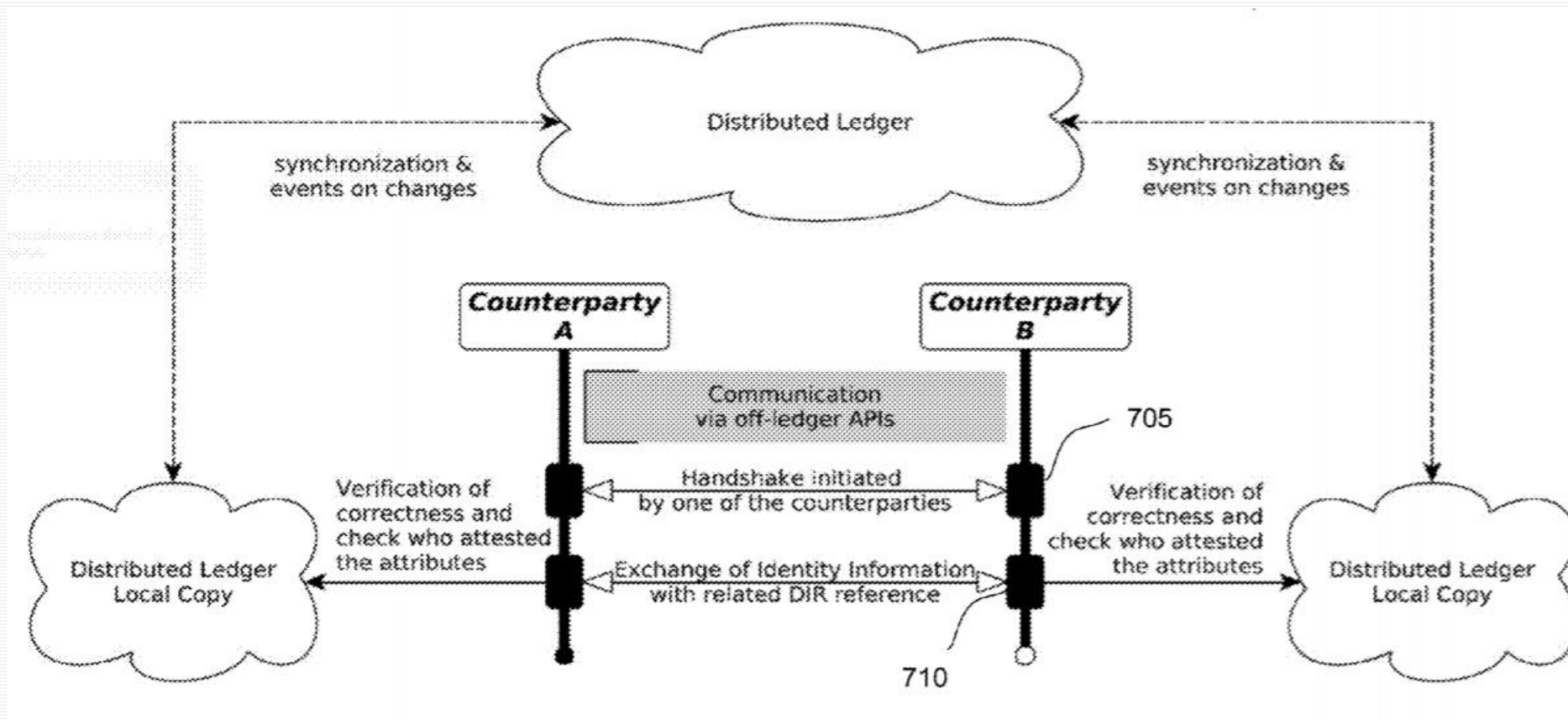
認証機関Bは認証機関Aにより認証されたバッジ内の姓は認証済みであるとして検証を省略することもできる



以下に認証済みバッジを用いた活用方法を解説する

例えば上図のように不動産バイヤー(Counterparty A)と売り手 (Counterparty B) とが取引を行う場合、最初に両社の間でオフブロックチェーンにて通信を確立し、氏名等の各種情報及び双方のDIRを交換する

不動産バイヤーは、売り手のDIRを参照し、ブロックチェーンから売り手の認証済みバッジを取得する
 不動産バイヤーは取得した売り手のバッジがVERIFIEDステータスか否かを判断する



そしてVERIFIEDステータスである場合、不動産バイヤーはバッジに記述されたアルゴリズムに従い、バッジに記憶された属性値と、売り手の情報とを比較し検証を行う。売り手側も同様の手法により検証を行う

個人情報を秘匿しつつ暗号化及びブロックチェーン技術を用いることでシームレス・シンプルな認証を実現している。またバッジを発行することで、取引のたびに異なる認証機関による認証を経ることなく、複数の取引においてバッジによる共通化した認証が可能となる

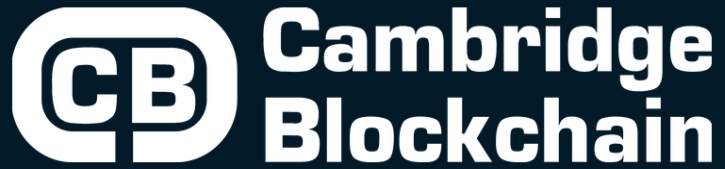
ABOUT

SOLUTION

TEAM

INVESTORS

More



Identity compliance, simplified

Cambridge Blockchain puts control of personal identity data back in the hands of the end user. Our platform allows financial institutions to meet the strictest new data privacy rules, eliminate redundant identity compliance checks and improve the customer experience.

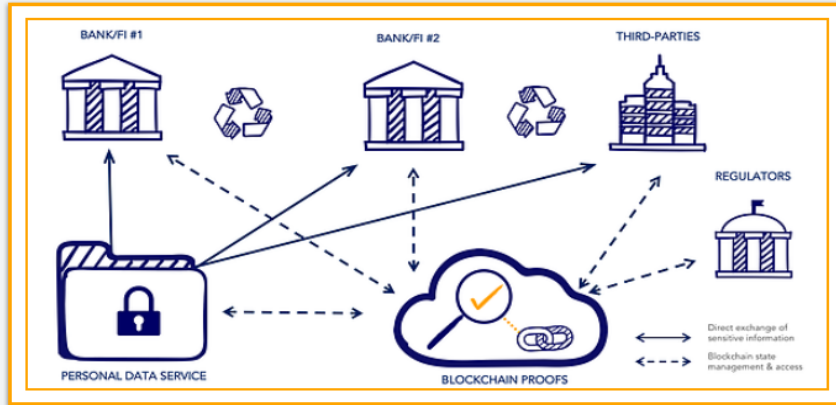


Cambridge Blockchain社はブロックチェーンを用いた認証技術を提供する2015年設立の米国マサチューセッツ州の企業である

Cambridge Blockchain社HPより2018年3月29日<https://www.cambridge-blockchain.com/>

©2019日本IT特許組合/河野特許事務所

Streamlining digital identity



- User control of personal identity services
- Reusable multi-platform governance efficiency
- Trust assurance for customer privacy
- Enables regulatory compliance for financial institutions, corporate clients & identity partners

Cambridge Blockchain's distributed architecture resolves the competing challenges of transparency and privacy, leading to stronger regulatory compliance, lower costs and a seamless customer experiences.



User-control of personal identity

User-controlled & privacy protecting ⇒
Easier regulatory compliance



Efficient for all stakeholders

Reusable attestations ⇒ Avoid
repetition, improve quality



Distributed identity authorities

Attestations are valuable ⇒ A
marketplace for identity services



Transparent and secure

Trust via technology ⇒ Cryptography
and blockchain technology

特許に関わるブロックチェーンを用いた認証技術を金融機関及び企業に提供している

01507

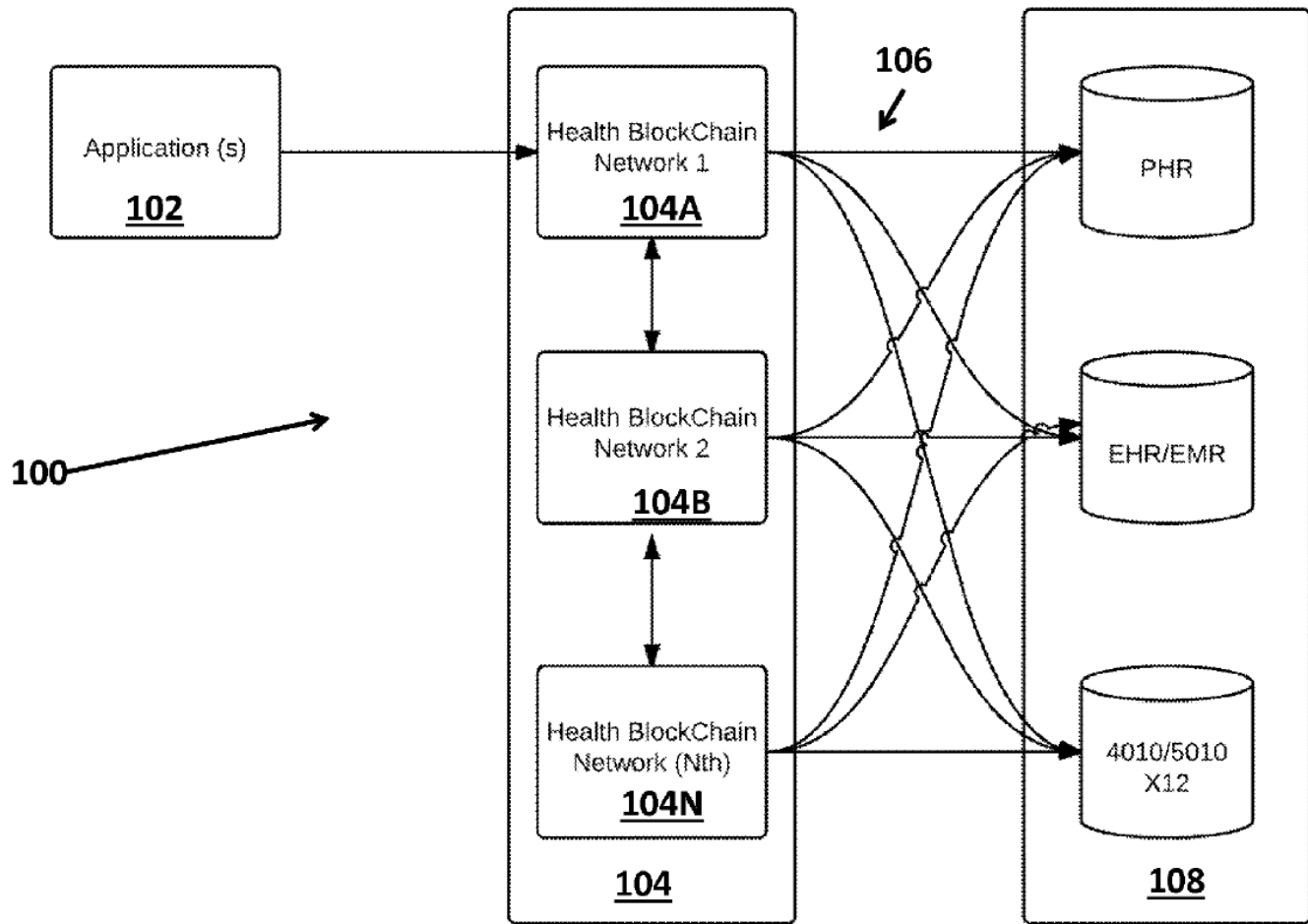
**【分散型自律ヘルスケアエコノミープラットフォームのための
システムと方法】**

出願人 PokitDok

特許番号 US2017/0039330

出願日 2015年11月5日

登録日 2017年2月9日



分散型自律ヘルスケアエコノミープラットフォームのためのシステムと方法

バラバラであった様々な医療情報をブロックチェーンで管理、提供するアイデア

102:患者

104A,104B,104C 健康ブロックチェーンネットワーク

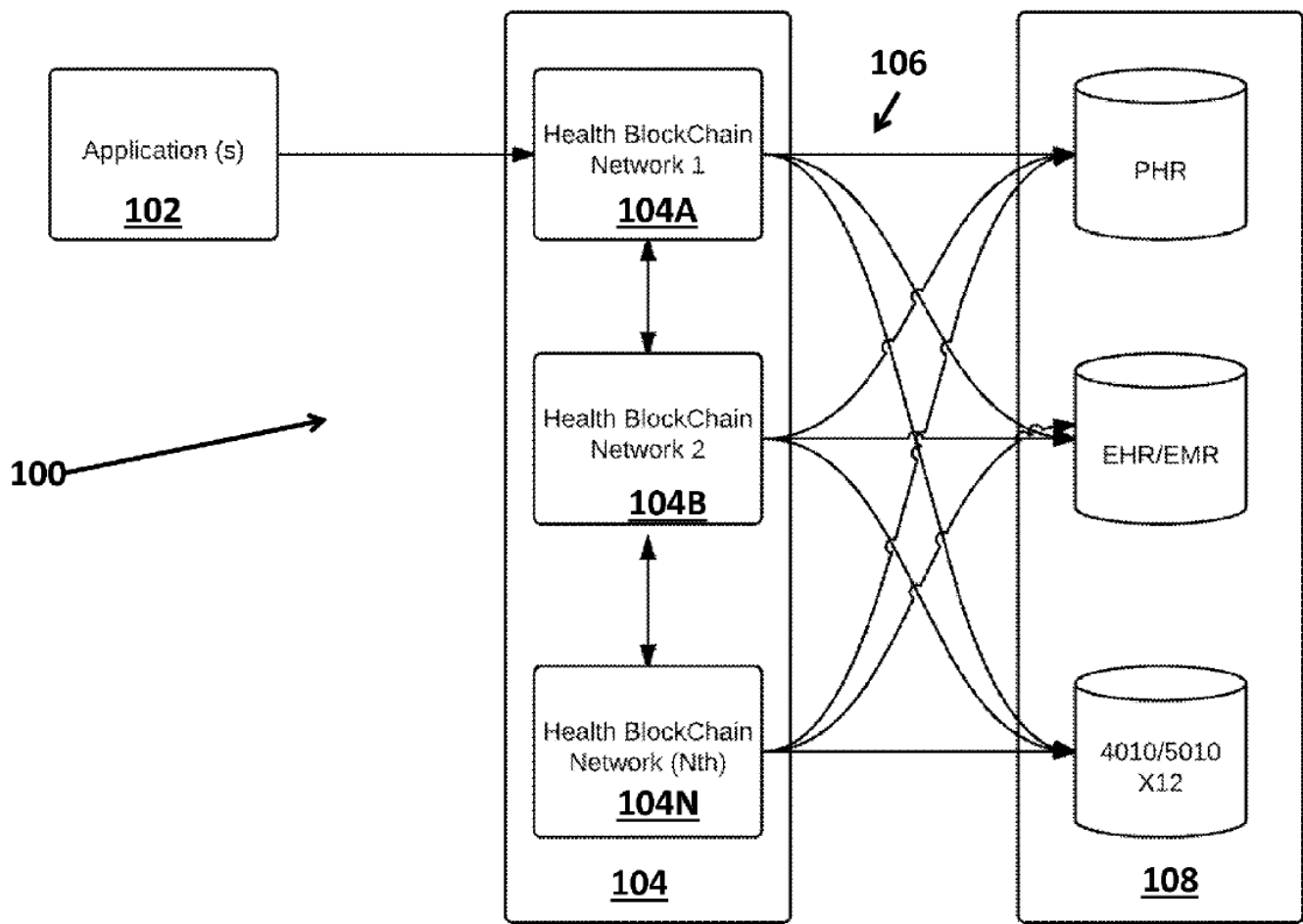
PHR: Personal Health Record

EHR: Electronic Health Care Record

EMR: Electronic Medical Record

4010/5010 X12: Electronic Data Interchange (EDI) に関する米国規格

患者が医療データをブロックチェーン上に送信する



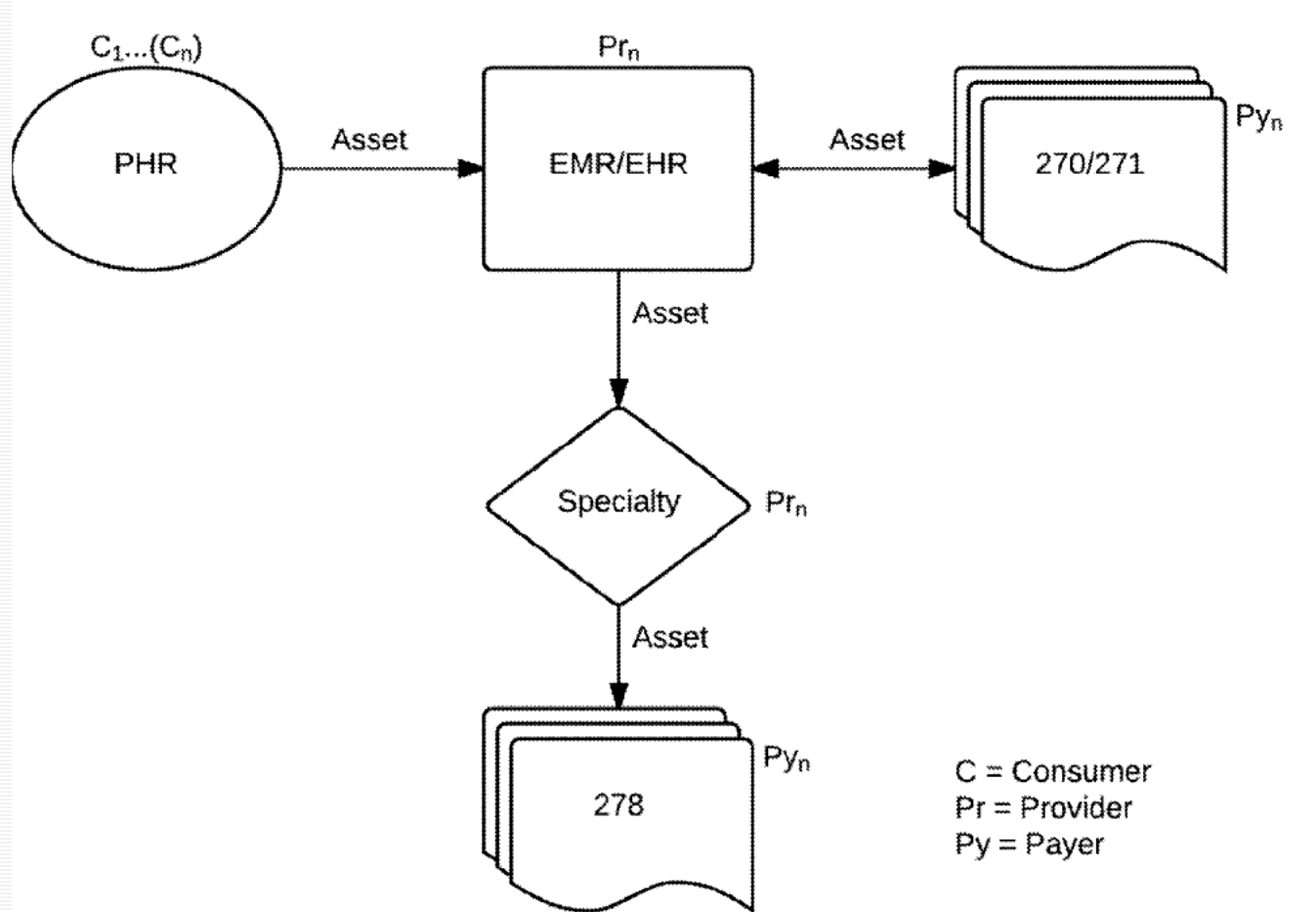
サイドチェーンを利用する
「サイドチェーン」：他のブロックチェーンからのデータを検証するブロックチェーン

サイドチェーンは、「ペギング」によって実装される

ペグ付きサイドチェーンは、アセットを他のチェーンからインポートでき、また、他のチェーンへインポートして返すことができる

つまり、双方向の固定資産をサポートするサイドチェーン

各ブロックチェーン上に存在する医療情報を活用することができる



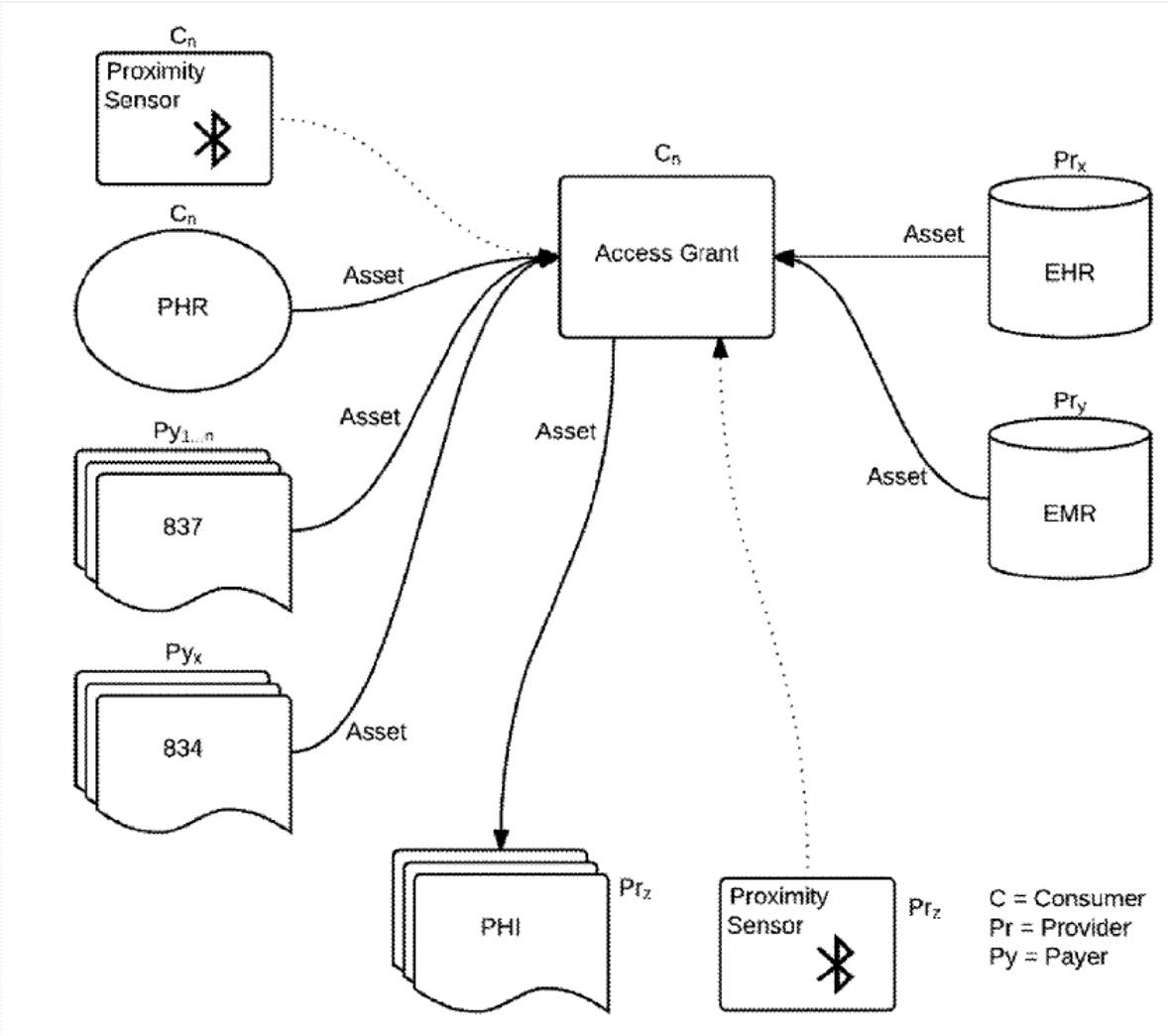
患者の医療データがEMR（Electronic Health Care Record）に提供される

病院に初診患者が到着した場合、通常は履歴データがなく、時間を要する

本システムにより、予約時、または、病院到着時に病院側に患者の医療データが提供されており、直ぐに医療行為を行うことができる

医療保険の情報も提供されている。米国では、医療保険の種類により、保険適用対象、対象外が細かく分類されている(Eligibility)。従来医療従事者が保険会社に問い合わせ、FAX、メールなどで回答してもらっている

患者データを入力することにより容易に保険対象か否かを把握できる。処方された医薬品が保険対象でないと、非常に高額となる



患者が病院に到着した場合、Bluetoothにより生体情報が提供され、PHRと共に診察に用いられる

患者のデータは他の患者にとっても有用なことが多い

患者は、公開の範囲、回数、条件（有償・無償）、目的等を記したスマートコントラクトをブロックチェーン上にデプロイする

他の患者のデータの有効活用を図ることができる

またスマートコントラクトにより所定の対価の支払いを条件としてもよい

Accelerate your healthcare application development and integration

START BUILDING

REQUEST DEMO

PokitDok's platform-as-a-service enables healthcare organizations to quickly build modern commerce experiences across the healthcare value chain. Plug directly into over 690 trading partners to access real-time transactional data at scale. No need to rip and replace legacy systems to innovate.

PokitDok社2011年設立 カリフォルニア州本社
ヘルスケアAPIプラットフォームを提供する米国のスタートアップ

PokitDok社HP2018年4月29日 <https://pokitdok.com/>

DOKCHAIN

The Future of Healthcare on Blockchain

Healthcare is plagued with waste and inefficiencies that are directly attributable to intermediaries such as clearinghouses and outdated technology vendors. This situation is ripe for blockchain-based disruption. PokitDok is leading the charge with DokChain, our technology for healthcare on blockchain.

READ WHITEPAPER

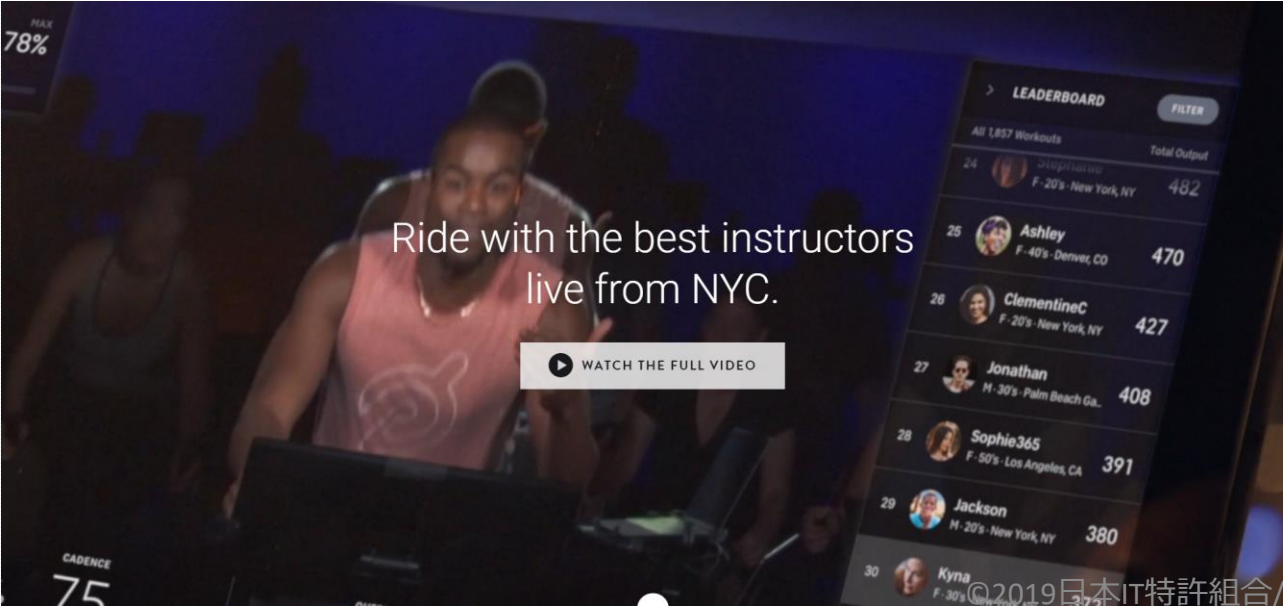
DokChainサービス開始

DokChainは、ヘルスケア業界全体の財務データと臨床データの両方で動作する分散プロセッサの分散型ネットワーク

DokChainは、幅広い業界参加者のブロックチェーン技術を活用して、データとサービスを定量化し交換できる新しい医療経済の道を開くことを目的としている

Peloton Interactive HPより2018年3月10日
<https://www.onepeloton.com/>

2012年設立 NY本社



Ride with the best instructors
live from NYC.

WATCH THE FULL VIDEO

LEADERBOARD		FILTER
All 1,857 Workouts		
	Total Output	
24	F. 20's - New York, NY	482
25	Ashley F. 40's - Denver, CO	470
26	ClementineC F. 20's - New York, NY	427
27	Jonathan M. 30's - Palm Beach Ga.	408
28	Sophie365 F. 50's - Los Angeles, CA	391
29	Jackson M. 20's - New York, NY	380
30	Kyna F. 30's	

01508

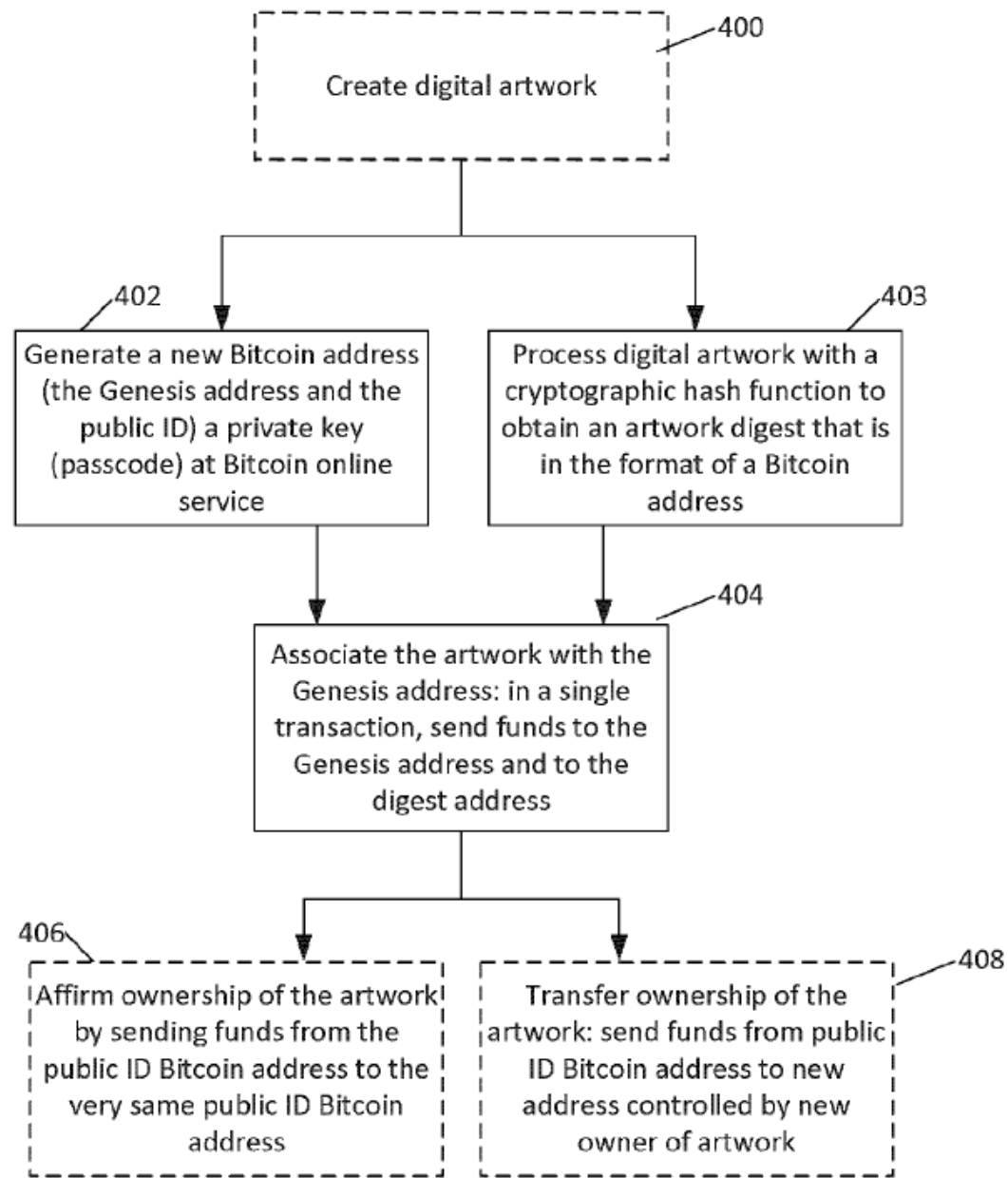
【作品の所有権を確実に確立、肯定、譲渡する方法】

出願人 Ascribe

特許番号 US2016/0203572

出願日 2014年8月21日

登録日 2016年7月14日



作品の所有権を確実に確立し、肯定し、譲渡する方法

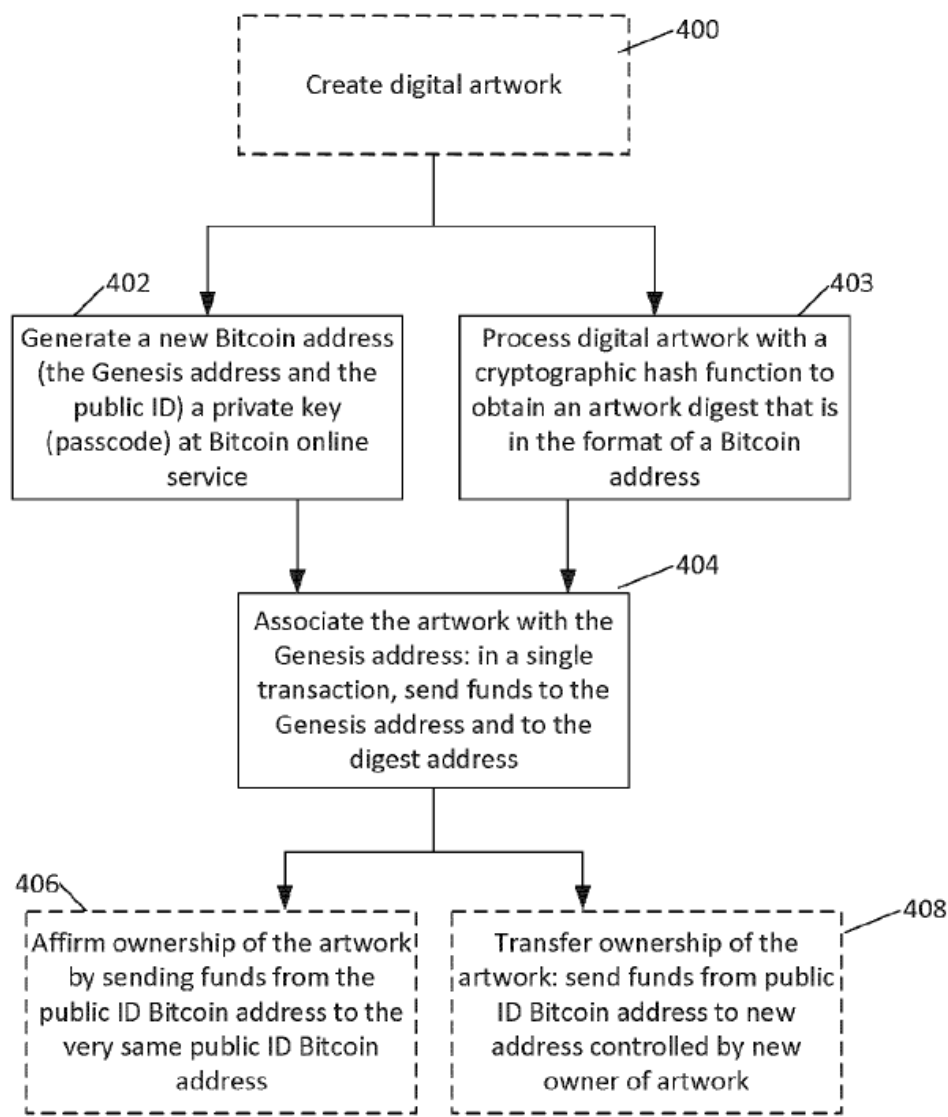
著作物の所有者、譲渡状況をブロックチェーンを用いて実行するアイデア

著作権者Aが、著作物を製作する

著作物用の独自のビットコインアドレス（公開鍵）、及び、秘密鍵を生成する。これがGenesisビットコインアドレスとなる

著作物毎に独自のアドレスを生成する点がポイント
2次元バーコードなどで、著作物に2次元バーコードを関連付ける

著作物のハッシュ値も算出する（改竄防止）



著作権者Aは、著作物のビットコインアドレス宛て、ファンド（例えば1ビットコイン）を送金するトランザクションを、ブロックチェーン上にブロードキャストする

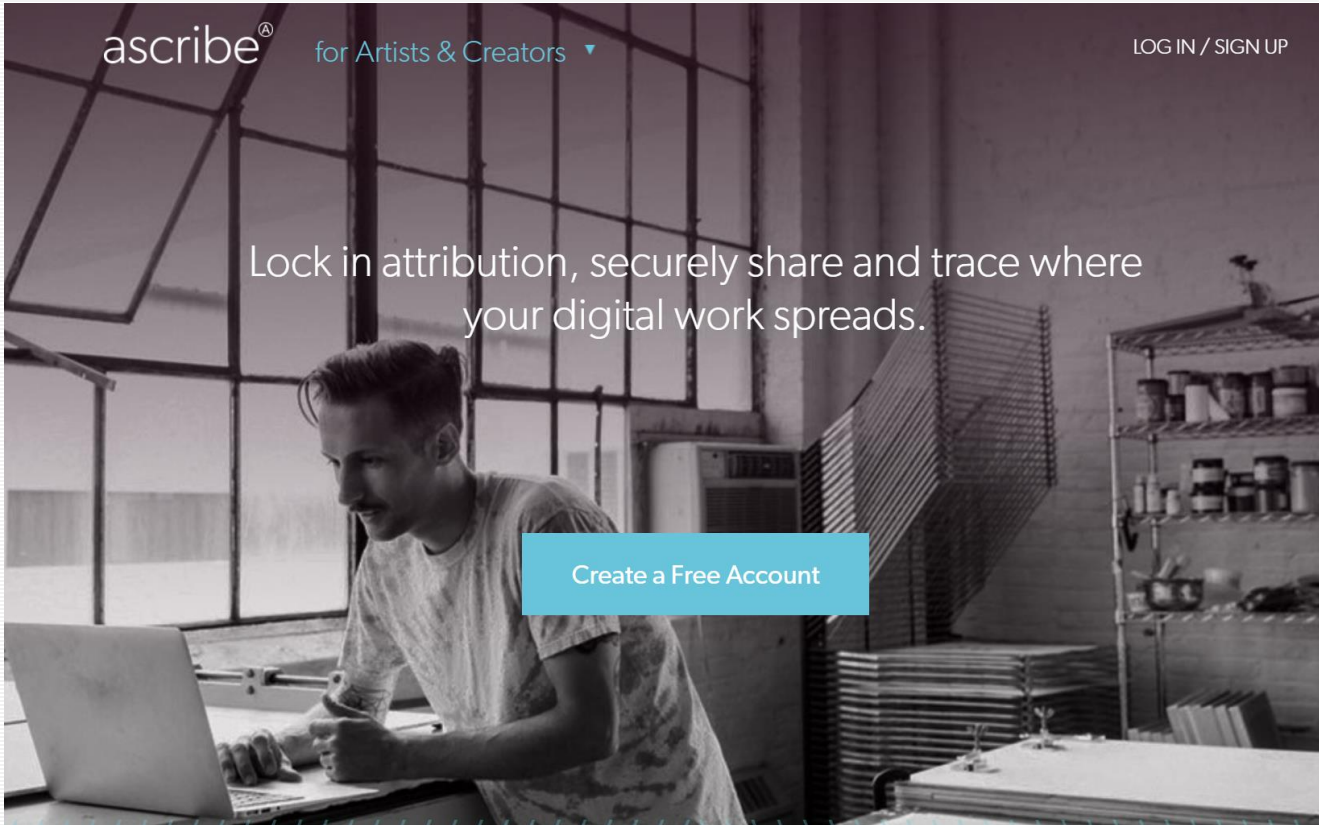
第三者は、著作物のビットコインアドレスを通じた少額取引を実行することにより、著作権者Aが、当該著作物の所有者であることがわかる

著作物をA氏からB氏に譲渡する場合を想定する

B氏は著作物用の新たなビットコインアドレスを生成する（第2世代ビットコインアドレス）

A氏のGenesisビットコインアドレスから、B氏の第2世代ビットコインアドレス宛てへ、全てのファンド（Genesisビットコインアドレスの残金が0となる）を送金するトランザクションを、ブロックチェーン上にブロードキャストする

これにより、所有者はA氏からB氏に移ったことがわかる
譲渡の記録はブロックチェーン上に記録されており、A氏のGenieビットコインアドレス、B氏の第2世代ビットコインアドレス・・・とトレースすることができる








ascribe社 2014年ドイツベルリン設立の
スタートアップ

著作物の改竄防止というよりも、著作権
所有者の追跡に着目したサービスを展開
している

2500人以上のクリエイターから4000以上
の著作物の登録依頼

ascribe社HPより2018年4月30日
<https://www.ascribe.io/>

各作品のタイトル、著者、状況が把握できる

Artist	▼ Title	Edition	Action
	Ella Frost Coacts <i>ID: 18Yw2h8QejZims6evpDqs...</i>	2015, 1/4	Transfer/Consign/Loan
	Dan Perjovschi Currency <i>ID: 17uZBwSbLGfXy3vRRMWz...</i>	2014, 3/100	Transfer/Consign/Loan
	Harm van den Dorpel Event Listeners <i>ID: 1KLepuiYXUW3LPHUzAR...</i>	2015, 34/100	Transfer/Consign/Loan
	Ella Frost Shatter <i>ID: 1HKnhYLxpVJTxDp6cq2a...</i>	2015, 1/4	Transfer/Consign/Loan
	Valentin Ruhry The Love I Got <i>ID: 1715g1SaS9sk3qKLnoB46...</i>	2015, 8/50	Transfer/Consign/Loan



Coacts

CREATED BY Ella Frost

YEAR OF CREATION 2015

EDITION 1 of 4

ID 18Yw2h8QejZims6evpDqsHrA2v5EDg8mba

DATE OF TIMESTAMPING Apr. 22, 2015, 12:47:30

OWNER trent

- Provenance/Ownership History

Apr. 21, 2015, 15:47:30

Registered by ellajustinefrost@gmail.com

Apr. 21, 2015, 15:48:08

Transferred to trent

Coacts作品（1 of 4）の取引情報

著者であるFrost氏からTerent氏にオーナーが写っていることが分かる

Coacts作品に対する現在のビットコインアドレスも記載されている